

地球惑星科学関連学会 2003 年合同大会 口頭発表プログラム

第 1 日 5 月 26 日 (月) 午前

会場	コンベンション B	IC	302	303	304	201A	
9:00	A059 : (地学教育の展望) 座長 : 中井 仁	S053 : (地殻構造) 座長 : 小平 秀一・佐藤 比呂志	B002 : (アーキアンパーク計画) 座長 : 内海 真生・高野 淑謙	P066 : (宇宙惑星固体物質) 座長 : 永原 裕子	S047 : (地震の理論・解析法) 座長 : 河原 純・竹内 希	L039 : (古気候・古海洋) 座長 : 中川 毅	
	9:00-9:10 挨拶・開催主旨説明	9:00-9:15 S053-001 レシーバ開法による日本列島下の地殻・最上層マントル地震波速度不連続面の推定 山内 麻紀子, 平原 和朗, 澁谷 拓郎	9:00-9:15 B002-001 鳥島の海底熱水系に特有な構造と性質は地下生物圏にどのような影響を与えているのか: アーキアンパーク計画第 1 期の成果 浦辺 徹郎, 丸山 明彦, 島 伸和ほか	9:00-9:01 本セッションの開催にあたって	9:00-9:15 S047-001 空層群を含む 2 次元煤質中の SH コーダ波エンローブ 河原 純, 蓮田 清	9:00-9:15 L039-001 函館湾の沿岸堆積物から発見された人為起源の小球状ガラス物質 北村 晃寿	
10:45	9:10-9:45 A059-001 地学教育に対する私見 木村 龍治	9:15-9:30 S053-002 2000 年鳥取県西部地震震源域における反射体の三次元構造 土井 一生, 西上 欽也, 田所 敬一ほか	9:15-9:30 B002-002 水曜海山海底熱水系の地球化学的・鉱物学的特徴 丸茂 克美, 浦辺 徹郎, 中島 美和子	9:01-9:15 P066-001 Y-81020 CO3.0 コンドライト中のコンドロールを内包する Ca,Al に富む包有物: 初期太陽系における酸素同位体組成変動の証拠 伊藤 正一, 坂本 尚義	9:15-9:30 S047-002 差分法に基づくランダム不均質媒質における弾性波動場の空間相関に関する研究(1) 中原 恒	9:15-9:30 L039-002 房総半島上総・下総層群 250m コア (CHOSHI-1) における花粉群集変動と約 40 ~ 100 万年間の気候変動 奥田 昌明, 岡崎 浩子, 中里 裕臣ほか	
	9:45-10:20 A059-002 地学選抜者数の減少と魅力的な教科書 有山 智雄	9:30-9:45 S053-003 制御震源を用いた鳥取県西部地震震源域における地下散乱体分布と余震分布・地質構造との関係説明 河村 知徳, 中川 茂樹, 千葉 美穂ほか	9:30-9:45 B002-003 地球化学データから見た水曜カルデラ東部と中央部の地下地質構造の違い 掛川 武, 丸山 明彦, 浦辺 徹郎	9:15-9:30 P066-002 コンドリュウム中の空隙および金属/硫化物粒子の 3 次元サイズ分布とそれらの成因 土山 明, 中野 司, 上杉 健太郎	9:30-9:45 S047-003 アレイ観測に基づく散乱係数推定の試み(3) 松本 聡	9:30-9:45 L039-003 浮遊性有孔虫殻 Mg/Ca 比を用いた黒潮前線域の古水温復元 佐川 拓也, 鹿島沖コアグループ	
		9:45-10:00 S053-004 跡津川断層を含む飛騨北陸地方の地下構造と地震活動 上野 友哉, 伊藤 潔, 和田 博夫ほか	9:45-10:00 B002-004 水曜海山海底熱水系で発見された海底直下に発達する熱水プールの特徴 山中 寿朗, 石橋 純一郎, 内海 真生ほか	9:30-9:45 P066-003 放射状輝石コンドリュウムメルトの準安定リキダス: 過冷却制御実験による検討 長嶋 剣, 佐藤 久夫, 塚本 勝男	9:45-10:00 S047-004 The Indirect Location Algorithm: a combination of the GPS and acoustic ranging techniques Dębski, Wojciech	9:45-10:00 L039-004 第四紀後期の西太平洋暖水塊東インド洋サイトの古海洋環境変動 前田 玲奈, 川幅 穂高	
		10:00-10:15 S053-005 大阪平野下に伏在する上町・生駒断層帯の地下構造 石山 達也, 杉山 雄一, Mueller, Karlほか	10:00-10:15 B002-005 伊豆小笠原弧、水曜海山における低温熱水・ブルーム水中の溶存金属元素の時空間変動から 岡村 慶, 畑中 弘, 岸田 剛一ほか	9:45-10:00 P066-004 炭素質コンドライト中の Amoeboid olivine aggregates の成因についての実験的研究 小松 睦美, 宮本 正道, 三河内 岳ほか	10:00-10:15 S047-005 D S M を用いた地殻補正計算手法の定式化と応用 竹内 希, 小林 稔	10:00-10:15 L039-005 長野県深見池の湖沼年縞堆積物に記録された湖水環境変動 川上 都夫, 松尾 政規, 加藤 めぐみほか	
		10:15-10:30 S053-006 Seismic attenuation in an earthquake swarm area of Wakayama, southwest Japan 松波 孝治, 中村 正夫	10:15-10:30 B002-006 熱流量から推定した水曜海山カルデラ熱水地帯の熱水循環 鎌摩堂 雅子, 木下 正高, NT01-08 航海研究者ほか	10:00-10:15 P066-005 マーチン隕石中の孤立オリビン粒子の酸素同位体: コンドロールのオリビンと異なる起源 Jabeen, Iffat, 比屋根 肇	10:15-10:30 S047-006 リアルタイムモグラフィの試み: ホイヘンズ法と再帰的インバージョン 小木曾 仁, 蓮田 清	10:15-10:30 L039-006 水月湖年縞堆積物を用いた古気候生産量指標の確立 加藤 めぐみ, 谷村 好洋, 福澤 仁之	
		A059 : (地学教育の展望) 座長 : 根本 泰雄	S053 : (地殻構造) 座長 : 小平 秀一・佐藤 比呂志	B002 : (アーキアンパーク計画) 座長 : 川田 佳史・東 陽介	P066 : (宇宙惑星固体物質) 座長 : 山本 哲生	S048 : (地震計測・処理システム) 座長 : 岩田 貴樹・水谷 宏光	L039 : (古気候・古海洋) 座長 : 北村 晃寿
		10:35-11:00 A059-003 小学校理科教育におけるインターネット活用と体験的な学習のあり方 - 子どもたちの印象に残る授業づくりを目指して - 手代木 英明	10:45-11:00 S053-007 海底地震探査による鳥取沖・日本海西部の深部地殻構造 佐藤 壮, 三浦 誠一, 藤江 剛ほか	10:45-11:00 B002-007 水曜海山噴出熱水中微生物の定量的群集解析 砂村 倫成, 東 陽介, 北村 恵子ほか	10:45-11:00 P066-007 Presolar grains: Post AGB 星の 21 M クロム・エミッションの起源 山本 哲生, 千貝 健, 堀内 千尋ほか	10:45-11:00 S048-001 Determination of regional stress tensors from fault-slip data 徐 培亮	10:45-11:00 L039-007 福井県水月湖と大西洋北半球地域における、最終氷期末期の気候変動の異時性について 北川 毅, 北川 浩之, 五反田 克也ほか
		11:00-11:25 A059-004 中学生の地学に対するイメージ 関谷 育雄	11:00-11:15 S053-008 南海トラフ熊野灘におけるエアガンアレイ指向性実験 三浦 誠一, 笠原 順三, 鶴 哲郎ほか	11:00-11:15 B002-008 水曜海山熱水系における細菌相の解析 原 来子, 葛西 寛子, 掛川 武ほか	11:00-11:15 P066-008 Presolar grains: SiC とグラファイトの共存 千貝 健, 山本 哲生	11:00-11:15 S048-002 東濃地震科学研究所 1200m ボアホールにおける「世界最深」地殻活動総合観測 石井 誠一, 山内 常生, 浅井 康広ほか	11:00-11:15 L039-008 隠岐堆 MD01-2407 コア堆積物の主要元素組成高解像度分析結果に基づく過去約 30 万年間の日本古気候環境変化 木戸 芳樹, 越川 敏史, 多田 隆治
		11:25-11:50 A059-005 高等学校における地学教育の現状と未来 坪田 幸政	11:15-11:30 S053-009 Seismic velocity and reflectivity images of subducted ridges beneath central Japan and its implication for mega-thrust earthquake 小平 秀一, 朴 進午, 仲西 理子ほか	11:15-11:30 B002-009 熱水噴出から得られた広宿主域遺伝子伝達粒子について 千浦 博	11:15-11:30 P066-009 Condensation of silicate dusts around stellar environments 永原 裕子	11:15-11:30 S048-003 IFREEE 太平洋域ネットワークデータセンター: ネットワークを用いた広帯域地震波提供システム 水谷 宏光, 坪井 誠司, 竹内 希ほか	11:15-11:30 L039-009 日本海南北における黄砂粒徑差から復元した過去 15 万年間の夏季モンスーンフロント変動 長島 佳菜, 多田 隆治
		11:50-12:15 A059-006 アメリカの地球惑星科学 / 地球環境科学の研究戦略と初中等教育戦略 - top down と bottom up の相互作用 木村 学	11:30-11:45 S053-010 Seismological structure beneath southwest Japan and its tectonic and geodynamic implications Salah, Mohamed, 趙 大鵬	11:30-11:45 B002-010 Purification and characterization of the virus TSV1 in Thermococcus sp. TS1 桑原 朋彦, 岩山 幸弘, 井上 勲	11:30-11:45 P066-010 すばる COMICS による Herbig Ae/Be 型星における 10 ミクロン帯シリケートスペクトルの観測 岡本 美子, 片ざ 幸一, 本田 亮彦ほか	11:30-11:45 S048-004 多点大口径アレイを用いた遠地震源の自動決定システム 干場 充之	11:30-11:45 L039-010 漂流岩屑からみた日本海北部の季節海水の歴史と東アジア冬のモンスーン 池原 研
		11:45-12:00 S053-011 屈折法・広角反射法地震探査による西南日本弧の地殻構造 蔵下 英司, 岩崎 貴哉, 飯高 隆ほか	11:45-12:00 B002-011 海底熱水循環系の数値シミュレーション: 硬石膏の沈殿による高温熱水域の形成 川田 佳史, 吉田 茂生, 渡邊 誠一郎	11:45-12:00 P066-011 分子雲での光化学反応による物質進化 香内 晃, 渡部 直樹	11:45-12:00 S048-005 Are the conventional telemetry seismic networks suitable for receiving ACROSS signal? 山岡 耕尊, 園友 孝洋, 熊澤 峰夫	11:45-12:00 L039-011 日本列島における更新世後期以降の気候変動のトリガーはなにか? West Pacific warm water pool の役割 福澤 仁之	
		12:00-12:15 S053-012 反射法地震探査による西南日本外帯リソスフェア構造イメージング: 四国地殻構造探査 2002 速報 佐藤 比呂志, 伊藤 啓生, 岩崎 貴哉ほか	12:00-12:15 B002-012 MMR 法を用いた中部マリアナトラフの拡大軸直下の電気伝導度構造の研究 多田 訓子, 島 伸和, 後藤 忠徳ほか	12:00-12:15 P066-012 星なし分子雲コアにおける分子組成進化: ダスト表面反応の影響 相川 祐理, 大橋 永芳, Herbst, Eric	12:00-12:15 S048-006 S 波主要動の継続時間を用いた、2001 年芸予地震の断層パラメータの推定 岩田 貴樹, 堀内 茂木	12:00-12:15 L039-012 数千年 - 数万年スケールでのアジアモンスーン変動と日本海海洋環境へのインパクト 多田 隆治, 藤根 和穂, 長島 佳菜ほか	

注) 投稿者が著者に含まれていない場合は、代理投稿とみなし著者に含まれていません。 演題番号に 印のついている演題は、招待講演です。

地球惑星科学関連学会 2003 年 合同大会 口頭発表プログラム

第 1 日 5 月 26 日 (月) 午前

会場	201B	301B	301A	101A	101B	202
	E074 : (地震・火山の電磁気現象) 座長: 茂木 透・鴨川 仁	J022 : (宇宙・惑星観測技術) 座長: 吉川 一朗	J028 : (地球流体力学) 座長: 伊賀 啓太	G025 : (変形岩・変成岩) 座長: 乾 睦子・眞砂 英樹		E023 : (電離圏・熱圏) 座長: 山本 衛
9:00	9:00-9:15 E074-001 電磁気学的手法による地震直前予知研究の進展 長尾 年恭 9:15-9:30 E074-002 インターステーション法によるULF電磁場データの信号弁別を試み 原田 誠, 服部 克巳, 伊勢崎 修弘 9:30-9:45 E074-003 Geomagnetic Field Variation Associated with 2000 Izu Earthquake Swarm 服部 克巳, 芹田 亜矢, 吉野 千恵 ほか 9:45-10:00 E074-004 地球起源の電磁波パルスの地中伝搬状況の検証 高井 稔, 小長谷 重雄, 香川 忠興 10:00-10:15 E074-005 封圧下での岩石破壊に伴い発生する過渡電磁気現象に関する実験的研究 白井 信正, 堤 昭人 10:15-10:30 E074-006 環境電磁波測定ネットワークの構築 (I) ネットワークシステム 江本 豊, 福田 健二, 浅原 裕ほか	9:00-9:15 J022-001 境界適合格子を用いたプラズマ粒子計測器の性能計算 下田 忠宏, 寺田 直樹, 町田 忍 9:15-9:30 J022-002 探査機搭載用衝突電離型ダスト計測器の開発: 必要な電圧条件 庄司 真史, 佐々木 晶, 濱邊 好美 ほか 9:30-9:45 J022-003 宇宙プラズマにおけるアンテナ特性に関する計算機実験 中村 宣之, 臼井 英之, 小嶋 浩嗣 ほか 9:45-10:00 J022-004 固体検出器による1-100keV電子計測技術の研究 小笠原 桂一, 浅村 和史, 齋藤 義文 ほか 10:00-10:15 J022-005 ロケット実験のための超伝導トンネル接合を用いた高エネルギー分解能紫外-X線観測システムの開発 滝澤 慶之, 中村 正人, 吉川 一朗 ほか 10:15-10:30 J022-006 デカメータ電波パルス群の周期より結論する局部銀河群銀河中心部の超巨大ブラックホール群 大家 寛, 飯島 雅英	9:00-9:19 J028-001 地球磁場変動と外核内のねじれ振動 吉田 茂生 9:19-9:31 J028-002 What controls the oceanic conveyor? 古恩 亮 9:31-9:43 J028-003 Eadyの傾圧不安定問題への過剰反射の適用 高敷 出, 竹広 真一 9:43-10:02 J028-004 鉱物 流体系のパターン形成 西山 忠男 10:02-10:14 J028-005 表面強化したベータ面地衝流乱流に対する Rhines 効果の強い水平発散による抑制 奥野 章, 増田 章 10:14-10:26 J028-006 成層乱流におけるエネルギースケールおよびメソスケール大気への適用 北村 祐二, 松田 佳久 10:26-10:29 ポスター発表概要紹介 (ポスター順各1分)	9:00-9:15 G025-001 塩基性片岩の後退変成反応の進行度と歪みの増分との関係 岡本 敦, 鳥海 光弘 9:15-9:30 G025-002 顕微ラマン分光法による二酸化炭素流体包有物の高精度密度測定: マントル鉱物変形の新たなプローブ 鍵 裕之, 山本 順司, 川上 曜子 9:30-9:45 G025-003 カザフ共和国コクチャフ変成帯の白色片岩中のザク石の組成系帯構造から推定した累進変成経路 眞砂 英樹, 大森 聡一, 丸山 茂徳 9:45-10:00 G025-004 木古代付加体からみた西オーストラリア・ビルパル地塊の構造発達史 北島 宏輝, 上野 雄一郎, 梶島 太郎 ほか 10:00-10:15 G025-005 前進モデルを用いたFe-Mg-Mn-Caザク石の累帯構造形成過程の検討 乾 睦子 10:15-10:30 G025-006 肥後変成岩に記録された地温勾配から予想される特異な熱供給システム 宮崎 一博		9:00-9:15 E023-001 SEEK-2観測によるE領域イレギュラリティの空間構造の研究 山本 衛, 深尾 昌一郎, 早川 基 9:15-9:30 E023-002 スボラディックE層に伴う分極電界の観測と生成機構の研究 横山 竜宏, 山本 衛, 深尾 昌一郎 ほか 9:30-9:45 E023-003 Rapid-run ionosonde observations of sporadic E and VHF radar backscattering 丸山 隆, 加藤 久雄, 中村 真帆ほか 9:45-10:00 E023-004 SEEK-2 ロケット実験において観測されたTMA誘起発光現象の立体構造と時間変動 荒川 真木子, 福西 浩, 高橋 幸弘 ほか 10:00-10:15 E023-005 MUレーダー準周期Eコーと中性大気ダイナミクスの関係 小川 忠彦, 大塚 雄一, 小野間 史樹 ほか 10:15-10:30 E023-006 MUレーダー, 大気光イメジャーおよびGPS観測網の同時観測によるE領域FAIとF領域中規模TIDのプラズマ運動の比較 小野間 史樹, 大塚 雄一, 堀川 和夫 ほか
	E074 : (地震・火山の電磁気現象) 座長: 鴨川 仁・茂木 透	J034 : (惑星リモセン) 座長: 竹内 覚・今村 剛	J031 : (情報地球惑星科学) 座長: 村田 健史	J030 : (岩石・鉱物・資源) 座長: 坂本 尚義・三河内 岳	Q061 : ("沖積層"の層序区分) 座長: 三田村 宗樹・木村 克己	E023 : (電離圏・熱圏) 座長: 大矢 浩代
10:45	10:45-11:00 E074-007 VHF帯ノイズの発生源の分類 地震予知を目指して 山本 勲, 伊代野 淳, 越智 信彰ほか 11:00-11:15 E074-008 改良串田法による主破壊前の大気圏内VHF散乱体の検出 森谷 武男, 茂木 透, 高田 真秀 11:15-11:30 E074-009 VHF帯電磁波異常伝播観測による地震に関連した大気擾乱の検出 藤原 博伸, 鴨川 仁, 劉 正彦ほか 11:30-11:45 E074-010 1993年北海道南西沖地震前の気象変化事象に関する考察 宇田 進一, 伏伏 裕之, 早川 正士 11:45-12:00 E074-011 地震に関連する大気電場変動について 鴨川 仁, 藤原 博伸, 劉 正彦ほか 12:00-12:15 総合討論	10:45-10:57 J034-001 日本における金星ミッションの現状 中村 正人, 阿部 琢美, 今村 剛 10:57-11:09 J034-002 金星オービターからの大気リモートセンシング計画の現状 今村 剛, Hashimoto, George L., 金星探査計画ワーキンググループ 11:09-11:21 J034-003 Exploration of Venus ionosphere and upper atmosphere by Japanese Venus orbiter 阿部 琢美, 今村 剛, 中村 正人ほか 11:21-11:33 J034-004 近赤外1.27umによる金星夜側大気の大気観測 大月 祥子, 若上 直幹, 笠羽 康正 ほか 11:33-11:45 J034-005 近赤外波長による金星夜側大気の大気観測: 雲層下のCO分布量の導出 佐川 英夫, 笠羽 康正, 今村 剛ほか 11:45-11:57 J034-006 Martian low-latitude cloud belt and atmospheric waves 中車 孝志, 赤羽 徳英, 岩崎 恭輔 ほか 11:57-12:09 J034-007 木星の近赤外反射率の年変動: 1994-1999 竹内 覚, 池村 理子, 長谷川 均	10:45-11:00 J031-001 宇宙シミュレーション・ネットワポラトリンシステムの開発 臼井 英之, 松本 紘, 荻野 竜樹ほか 11:00-11:15 J031-002 大気大循環モデル(AFES)を用いた地球シミュレータ上での全球大気高解像度実験における大規模データの処理 吉岡 真由美, 新宮 哲, 洲上 弘光 ほか 11:15-11:30 J031-003 知的分散データシステム構築に向けて - 動的データ配置 堀内 一敏, 前田 健, 大谷津 裕ほか 11:30-11:45 J031-004 Sharing Geoscience Software: a Distributed Computing Approach Laurenson, Matthew, 二宮 正士 11:45-11:55 J031-005 Muses-C AMICA (マルチバンド分光カメラ) のデータ処理・アーカイブシステム 寺岡 淳也, 齋藤 潤, 中村 良介ほか 11:55-12:15 ポスター概要紹介	10:45-10:50 挨拶 10:50-11:05 J030-001 キンバライトと地球深部の化学的環境 兼岡 一郎 11:05-11:20 J030-002 いわゆる「avachite」については: カムチャツカ弧, アバチャ火山深部のマグマ過程の指示者 石丸 聡子, 荒井 章司 11:20-11:35 J030-003 ニュージーランド北島のかんらん岩捕獲岩におけるコスモクロア成分を多く含む輝石の二次的生成 池端 麗, 荒井 章司 11:35-11:50 J030-004 四国三波川変成帯における低変成度岩類の鉱物組み合わせと鉱物組成 坂口 真澄 11:50-12:05 J030-005 葛根田深部地熱井に付着するスケール鉱物の変遷について 柳沢 教雄, 藤本 光一郎, 菱 靖之	10:45-11:00 Q061-001 北海道, 後志利別川低地における完新世海進期堆積物 鈴木 正章, 下山 正一, 遠藤 邦彦 11:00-11:15 Q061-002 越後平野における縄文海進以降の古地理と堆積システム ト部 厚志, 高濱 信行 11:15-11:30 Q061-003 越後平野における沖積層の自然含水比の深度分布とその地質学的解釈 安井 賢 11:30-11:45 Q061-004 越後平野における沖積層の層序と平野の形成過程 鴨井 幸彦 11:45-12:00 Q061-005 大阪平野の沖積層下部に関わる問題点とその再検討 三田村 宗樹 12:00-12:15 Q061-006 筑紫平野における完新世堆積シーケンス層序と地層区分 下山 正一	10:45-11:00 E023-007 大気光イメジャーによる中規模伝搬性電離圏擾乱の磁気共役点観測 大塚 雄一, 堀川 和夫, 小川 忠彦 11:00-11:15 E023-008 海外TV放送電波の長距離伝搬観測とそのメカニズム解明 藤野 敏明, 坂井 来人, 宇治川 智 ほか 11:15-11:30 E023-009 春秋の夜間に観測される海外VHF帯局電波とplasma bubbleの相関について 長嶋 郁生, 中田 裕之, 大塚 雄一 ほか 11:30-11:45 E023-010 Electron densities in nighttime D-region ionosphere at the low-mid latitudes during severe magnetic storms by tweak atmospheric 大矢 浩代, 西野 正徳, 村山 泰啓 ほか 11:45-12:00 E023-011 赤道大気レーダーによる西太平洋域の赤道スプレッドFの観測 深尾 昌一郎, 小澤 雄一郎, 山本 衛 ほか 12:00-12:15 E023-012 夕方側で観測された赤道カウンターエレクトロジェットに伴う局所的な電離層渦電流 田中 良昌, 篠原 学, 湯元 清文ほか

(注) 投稿者が著者に含まれていない場合は、代理投稿とみなし著者に含まれていません。 演題番号に 印のついている演題は、招待講演です。

地球惑星科学関連学会 2003 年 合同大会 口頭発表プログラム

第 1 日 5 月 26 日 (月) 午後

会場	201B	301B	301A	101A	101B	202
13 : 45	S049 : (地震予知) 座長: 山科 健一郎・橋本 学	J034 : (惑星リモセン) 座長: 今村 剛・中村 良介	J026 : (地球年代学) 座長: 板谷 徹丸	I019 : (レオロジーと物質移動) 座長: 中谷 正生	Q061 : (“沖積層”の層序区分) 座長: 中山 俊雄・ト部 厚志・長谷 義隆・井内 美郎	E023 : (電離圏・熱圏) 座長: 坂野 正健
	13:45-14:00 S049-001 南海地震に先行する井戸水の減少 梅田 康弘, 橋本 学, 尾上 謙介ほか 14:00-14:15 S049-002 高知県における昭和南海地震の前兆的地下水異常調査と地下水位の観測 浅田 照行, 重富 國宏, 梅田 康弘ほか 14:15-14:30 S049-003 南海地震のプレスリップによる歪場 橋本 学, 梅田 康弘 14:30-14:45 S049-004 西南日本におけるプレート間カップリングの時空間変動 伊藤 武男, 橋本 学 14:45-15:00 S049-005 GPS データが示す近畿地方中央部の地殻変動 藤森 邦夫 15:00-15:15 S049-006 深部ボアホールにおける地殻変動・地殻応力測定装置の開発 - 成果と将来計画 - 山内 常生, 石井 紘, 浅井 康広ほか	13:45-13:57 J034-008 イオプラズマトーラスのドップラーシフト観測: 試験観測結果 鍵谷 将人, 坂野 正健, 岡野 章一 13:57-14:09 J034-009 イオ起源ナトリウム原子広域分布の変動とイオ周辺環境との関連性 高橋 慎, 森岡 昭, 岡野 章一ほか 14:09-14:21 J034-010 月観測のための可視・近赤外画像分光望遠鏡の開発 佐伯 和人, 市川 文彦, 坪井 直ほか 14:21-14:33 J034-011 ガスビーズを用いた表面粗さとスベクトル特徴との関連性の検証 坪井 直, 飯山 勝徳, 佐伯 和人 14:33-14:45 J034-012 飯館惑星電波望遠鏡による木星シクロトロン電波観測の初期結果と観測計画 土屋 史紀, 三澤 浩昭, 工藤 理一ほか 14:45-14:57 J034-013 小型衛星を用いた惑星宇宙望遠鏡の提案 高橋 幸弘, 吉田 純, 坂野 正健ほか 14:57-15:09 J034-014 超伝導トンネル接合検出器が拓く次世代可視-X線スペクトル撮像観測 滝澤 慶之, 大谷 知行, 佐藤 広海ほか	13:45-14:00 J026-001 14C年代測定法における手法間クロスチェック - テフラ中より採取された木片試料の場合 - 宮内 陽介, 福岡 孝昭, 兼岡 一郎 14:00-14:15 J026-002 TL 2 次元読み取りシステムを用いた single grain 法による石英の TL 年代測定 印牧 もとこ, 宮内 和則, 蛭川 隆雄ほか 14:15-14:30 J026-003 Chemistry-age relations of white mica from the Piemonte calcschists in western Alps 竹下 浩征, 柳津 知太郎, 板谷 徹丸 14:30-14:45 J026-004 ウラン鉱床及び花崗岩に含まれる石英中の酸素空孔の生成過程 - パルス ESR 測定による緩和時間の測定 - 豊田 新, 竹内 大輔, 小室 光世ほか 14:45-15:00 J026-005 Geology and Geochronology of the Acasta Gneiss Complex at ca. 4.0 Ga, Slave Province, Canada 飯塚 毅, 小宮 剛, 平田 岳史ほか 15:00-15:15 J026-006 川砂ジルコンの年代測定による大陸地殻成長の歴史解明 李野 修士, 飯塚 毅, 片山 郁夫ほか	13:45-14:00 I019-001 大地震後の震源断層における S 波偏角方向性の時間変化 田所 敬一 14:00-14:12 I019-002 比抵抗構造から推定される地殻内の水の含有量について 東北背弧域を例として 上嶋 誠, 小川 康雄 14:12-14:27 I019-003 松代群発地震を起こした安山岩マagmaとS波反射面 塚原 弘昭, 吉田 則夫, 奥澤 保 14:27-14:39 I019-004 花崗岩中の割れ目の透水係数と有効弾性 清水 以知子, 大西 セリア 智恵美, 上原 真一ほか 14:39-14:51 I019-005 固液複合系を伝播する弾性波の速度分散と減衰の測定 藤澤 和浩, 武井 康子 14:51-15:03 I019-006 グナイト, ウェーライトにおける水の分布と組織形成 大内 智博, 中村 美千彦 15:03-15:15 I019-007 電気伝導度測定によるマントルペリドタイト中の硫化鉄メルトの連結度の決定 芳野 極, Walter, Michael J., 桂 智男	13:45-14:00 Q061-007 九州西部有明海域の沖積層-有明粘土層と島原湾湾層- 長谷 義隆 14:00-14:15 Q061-008 瀬戸内海の海域 “沖積層” 井内 美郎 14:15-14:30 Q061-009 埼玉県東部から東京都低地帯にかけての沖積層のAMS14C年代埼玉県東部から東京都低地帯にかけての沖積層のAMS14C年代 宮地 良典, 石原 与四郎, 木村 克己ほか 14:30-14:45 Q061-010 埼玉県東部から東京都低地帯にかけての “沖積層” の堆積環境 石原 与四郎, 宮地 良典, 木村 克己ほか 14:45-15:00 Q061-011 東京低地の沖積層の土質と地層区分 中山 俊雄, 中村 正明 15:00-15:15 Q061-012 アジアの大規模デルタに見られる沖積層 斎藤 文紀	13:45-14:00 E023-013 Global view of the nighttime low-latitude ionosphere by the IMAGE/FUV 135.6 nm observations 佐川 永一, 丸山 隆, Frey, H.U.ほか 14:00-14:15 E023-014 SuperDARN 生時系列及びスペクトル解析の超高層・中層大気研究への応用 行松 彰, 堤 雅基, 山岸 久雄ほか 14:15-14:30 E023-015 オーロラ全天イメージングを用いたオーロラ降下電子エネルギー特性の二次元分布の推定 その2 久保田 実, 伊丹 剛, 村山 泰啓ほか 14:30-14:45 E023-016 アラスカにおける極域熱圏鉛直観測のためのロケットキャンペーン速報 石井 守, Conde, Mark, Smith, Roger W.ほか 14:45-15:00 E023-017 3 次元非静力学平衡モデルを用いた極域熱圏擾乱のシミュレーション 品川 裕之, 大山 伸一郎 15:00-15:15 E023-018 昭和基地ファブリーペローイメージャーによる熱圏風速・温度観測 (2) 田口 真, 岡野 章一, 江尻 全機
15 : 30	S049 : (地震予知) 座長: 橋本 学・山科 健一郎	P065 : (火星) 座長: 向井 正	T032 : (地下温度構造・熱過程) 座長: 山野 誠・岩瀬 良一	I019 : (レオロジーと物質移動) 座長: 清水 以知子		E010 : (宇宙プラズマ) 座長: 中村 匡・白井 英之
	15:30-15:45 S049-007 b 値変化と前震を用いた確率予測について - パラメータ独立性の考察 - 井元 政二郎 15:45-16:00 S049-008 2000 年伊豆諸島地震の活動予測再検討 山科 健一郎 16:00-16:15 S049-009 地震と同時に発生する電界による地震動予知 高橋 耕三 16:15-16:30 S049-010 地上ガンマ線測定による地殻活動モニタリング (その 2) 佃 為成 16:30-16:45 S049-011 空中散逸ラドン・トロン短寿命娘核種の簡易同時測定法と地震直前予知 弘原海清, 井田 佳伸, 平井 麻理子ほか 16:45-17:00 S049-012 夜間気温の上昇に着目した地震予測方法に関する考察 犬伏 裕之, 早川 正士	15:30-15:45 P065-001 火星の気候進化 阿部 豊 15:45-15:55 P065-002 Noble gas elemental and isotopic compositions in the Martian atmosphere and interior 長尾 敬介, 朴 芝鮮, 岡崎 隆司 15:55-16:05 P065-003 火星大気循環のモデリング - モデルの概要とこれまでの成果 高橋 芳幸, 藤原 均, 福西 浩ほか 16:05-16:13 P065-004 火星大気-極冠 CO ₂ 質量交換による気候遷移過程 横島 徳太, 小高 正嗣, 倉本 圭 16:13-16:21 P065-005 火星 CO ₂ 残存極冠の進化と気候変動 高山 歌織, 横島 徳太, 小高 正嗣ほか 16:21-16:31 P065-006 ガスハイドレートの物性と高圧相の多様性 平井 寿子 16:31-16:41 P065-007 火星地下の CO ₂ 貯蔵層 栗田 敬 16:41-16:49 P065-008 火星探査における光学データ (レビユー) 小川 佳子, 栗田 敬 16:49-17:00 P065-009 濃土層への衝突実験 荒川 政彦, 吉川 賢一, 中村 昭子	15:30-15:45 T032-001 日本における地下温度データベースの構築 気候・水文変動の評価にむけて 谷口 真人, 佐倉 保夫, 内田 洋平ほか 15:45-16:00 T032-002 相模湾初島沖冷水水域における熱流量の詳細マッピングと湧水流量計測 岩瀬 良一, 町山 栄章, 徐 垣ほか 16:00-16:15 T032-003 海底堆積物中の長期温度計測による熊野トラフ海域における地殻熱流量の測定 瀧元 栄起, 山野 誠, 後藤 秀作 16:15-16:30 T032-004 秋田平野における浅層地下温度分布と地下水流動に関する研究 丸山 あゆみ, 池田 香葉子, 内田 洋平ほか 16:30-16:45 T032-005 掘削孔内温度分布測定によるカムチャッカ半島における地表面温度変動の復元 山野 誠, 長尾 年恭, カムチャッカ気候変動復元研究グループ 16:45-17:00 I019-014 Vel. dependence of friction due to sol-transfer healing of quartz gouge @200C and its upper cutoff velocity as low as 1E-6ms. 中谷 正生	15:30-15:42 I019-008 Intergranular fluid distributions in rocks at a nanometer scale 平賀 岳彦, Kohstedt, David 15:42-15:54 I019-009 ペントナイト中における重水の拡散および活性化エネルギーに対する間隙構造の影響 鈴木 寛 15:54-16:06 I019-010 ブルーサイト等、層状けい酸塩鉱物表面における水分子の挙動 佐久間 博, 土屋 卓久, 河村 雄行ほか 16:06-16:21 I019-011 点接触変形部における石英の高速溶解 堀田 俊明, 松尾 弥生 16:21-16:36 I019-012 岩石の変形・破壊・摩擦過程における水の役割に関する実験研究 増田 幸治, 新井 素史 16:36-16:48 I019-013 岩石のせん断破壊過程に及ぼす水の影響 加藤 聖太郎 16:48-17:00 I019-014 Vel. dependence of friction due to sol-transfer healing of quartz gouge @200C and its upper cutoff velocity as low as 1E-6ms. 中谷 正生	15:30-15:45 E010-001 多数の 3 波間共鳴による弱乱流モデル: 間欠性とベキ乗則 羽田 亨 15:45-16:00 E010-002 無衝突プラズマに対する MHD 方程式の完結モデル 渡邊 智彦 16:00-16:15 E010-003 Electron Inertia Effects On an MHD-Scale Kelvin-Helmholtz Vortex 中村 琢磨, 藤本 正樹 16:15-16:30 E010-004 宇宙プラズマ中での電子・イオンホール形成に関する計算機実験 二宮 啓輔, 大村 善治, 梅田 隆行ほか 16:30-16:45 E010-005 Acceleration of relativistic electrons in the outer radiation belt through the wave particle interaction with electromagnetic wave 加藤 雄人, 小野 高幸 16:45-17:00 E010-006 GEOTAIL 衛星によるパウショック近傍における静電プラズマ波動 新浩一, 小嶋 浩嗣, 松本 紘	

注) 投稿者が著者に含まれていない場合は、代理投稿とみなし著者に含まれていません。

演題番号に 印のついている演題は、招待講演です。

地球惑星科学関連学会 2003 年合同大会 口頭発表プログラム

第 2 日 5 月 27 日 (火) 午前

会場	コンベンション B	IC	302	303	304	201A
	<p>U062 : (計算が開く地球科学の明日) 座長: 住明正</p>	<p>S051 : (地盤構造・地盤震動) 座長: 横倉 隆伸・東 貞成</p>	<p>B001 : (生命・水・鉱物相互作用) 座長: 村上 隆・小暮 敏博</p>	<p>J036 : (巨大地震発生帯の科学) 座長: 加藤 愛太郎・氏家 恒太郎</p>	<p>V055 : (活動的火山) 座長: 大場 武・山元 孝広</p>	
9:00	<p>9:00-9:20 U062-001 計算が開く地球科学の明日 住明正</p> <p>9:20-10:00 U062-002 地球シミュレータを使ってみて 気候モデルの開発 江守 正多</p> <p>10:00-10:30 U062-003 非静力学モデルと次世代数値予報 齊藤 和雄</p>	<p>9:00-9:15 S051-001 KIK-net 強震観測地点における非線形的な地盤応答 泉谷 恭男</p> <p>9:15-9:30 S051-002 P-S 変換波反射法による堆積平野の S 波速度構造の解析 横倉 隆伸, 加野 直巳, 山口 和雄 ほか</p> <p>9:30-9:45 S051-003 人工地震, 微動, 重力探査による鳥取平野の地盤構造推定 野口 竜也, 西田 良平, 岡本 拓夫 ほか</p> <p>9:45-10:00 S051-004 ハイブリッド法を用いたフィリピン・マニラ首都圏の強震動シミュレーション 熊田 千穂子, 山中 浩明, 山田 伸之 ほか</p> <p>10:00-10:15 S051-005 トルコ・コジャエリ地震におけるアタパル盆地の強震動シミュレーション 澤田 純男, 後藤 浩之, 盛川 仁ほか</p> <p>10:15-10:30 S051-006 トルコ・デュジュエ地域における微動と地震動のアレイ観測 山中 浩明, 山田 伸之</p>	<p>9:00-9:15 B001-011 統合作用条件下における L-アラニンの脱水重合実験 大原 祥平, 掛川 武, 中沢 弘基</p> <p>9:15-9:30 B001-012 シュベルトマナイトによるヒ酸取り込みの機構論的モデリング 福土 圭介, 佐藤 努, 柳瀬 信之</p> <p>9:30-9:45 B001-013 52,000 年間の流紋岩質ガラスの溶解速度の変化 横山 正</p> <p>9:45-10:00 B001-014 組成・構造が異なる層状珪酸塩鉱物の溶解機構の差異 杉森 博和, 村上 隆</p> <p>10:00-10:15 B001-015 電子後方散乱回折 (EBSD) とステレオ SEM 観察による微小結晶の形態解析 小暮 敏博, 井口 良一, 尾崎 紀昭</p> <p>10:15-10:30 討論 (3)</p>	<p>9:00-9:15 J036-001 日本海溝仙台沖陸側上部斜面最下部域の大斜面崩壊に発展する可能性のある地形と海溝侵食テクトニクス 佐々木 智之</p> <p>9:15-9:30 J036-002 海底地震計・エアガン調査からわかった日本海溝陸側斜面の地震空白域からの P 波反射強度分布とその地球物理学的意義 笠原 順三, 中村 美加子, 望月 公廣 ほか</p> <p>9:30-9:45 J036-003 Geological and geophysical logging results of shallow drilling penetrating into Chelungpu fault zone, ROC, Taiwan 田中 秀実</p> <p>9:45-10:00 J036-004 四方十付加体興津メランジの震源断層岩を用いた透水性測定・せん断破壊実験 加藤 愛太郎, 坂口 有人, 吉田 真吾 ほか</p> <p>10:00-10:15 J036-005 沈み込み帯深部 (10km 付近) における水とメタンの量比と温度・圧力の関係 橋本 善孝, 吉満 敏夫</p> <p>10:15-10:30 J036-006 四国四万十帯北帯, 牟岐メランジの古温度構造 池原 (大森) 琴絵, 池澤 栄誠, 橋本 善孝ほか</p>	<p>9:00-9:12 V055-015 草津白根山東山麓に発達する熱水系について 大場 武, 片瀬 謙次, 平林 順一ほか</p> <p>9:12-9:24 V055-016 The hydrothermal system of Mt.Fuji by self-potential, magnetotellurics 相澤 広記, 大志 直人, 吉村 令慧 ほか</p> <p>9:24-9:36 V055-017 富士火山青木ヶ原玄武岩質溶岩における表面形態と全岩学組成の空間的变化 高橋 正樹, 松田 文彦, 笠松 舞ほか</p> <p>9:36-9:48 V055-018 遠地地震を使った富士山直下及び山体の速度構造 石川 有三, 西脇 誠, 本多 誠一郎 ほか</p> <p>9:48-10:00 V055-019 放射性炭素年代から見直した新富士火山の形成史 山元 孝広, 高田 亮, 石塚 吉浩</p> <p>10:00-10:12 V055-020 1977 年有珠山噴火および 1707 年富士山噴火の降下火砕物の数値シミュレーション 山本 佐, 佐々木 秀孝, 清野 直子 ほか</p> <p>10:12-10:24 V055-021 鳥島火山 2002 年噴火の経過と噴出物 大島 治</p>	
10:45	<p>U062 : (計算が開く地球科学の明日) 座長: 住明正</p>	<p>S051 : (地盤構造・地盤震動) 座長: 東 貞成・横倉 隆伸</p>	<p>S043 : (地震に伴う諸現象) 座長: 都司 嘉宣・阿部 邦昭</p>	<p>J036 : (巨大地震発生帯の科学) 座長: 加藤 愛太郎・氏家 恒太郎</p>	<p>V055 : (活動的火山) 座長: 笹井 洋一・吉屋 正人</p>	<p>Q042 : (第四紀) 座長: 宮内 崇裕</p>
	<p>10:45-11:15 U062-004 スーパーセル型雷雲に伴う竜巻の発生過程と構造に関する数値シミュレーション 野田 暎, 新野 宏</p> <p>11:15-11:45 U062-005 高解像度海洋大循環 佐久間 弘文</p> <p>11:45-12:15 U062-006 海洋内部波スペクトル内における乱流拡散スケールへのエネルギーカスケード過程 日比谷 紀之, 長澤 真樹, 丹羽 淑博</p>	<p>10:45-11:00 S051-007 遠距離大規模地震記録による足柄平野強震観測地点の標準的サイト特性評価 植竹 富一, 工藤 一嘉</p> <p>11:00-11:15 S051-008 工学的基盤での地震記録にみられる増幅特性 増井 大輔, 翠川 三郎</p> <p>11:15-11:30 S051-009 米國サンノゼ市ウイリアムズ・ストリート公園における 3 種類の表面波探査の比較実験 林 宏一, Kayen, Robert</p> <p>11:30-11:45 S051-010 濃尾平野の 3 次元地下構造と地震波の伝播 小谷 明, 古村 孝志, 平原 和朗</p> <p>11:45-12:00 S051-011 千葉県北西部における 3 次元地震動シミュレーション 東 貞成, 佐藤 浩章</p> <p>12:00-12:15 S051-012 ニューラルネットワークによる強震記録の初動自動検出に関する研究 枇谷 亜紀, 山中 浩明</p>	<p>10:45-11:00 S043-001 アリユーション, アラスカ, カナダ間の津波累積エネルギー分布 羽鳥 徳太郎</p> <p>11:00-11:15 S043-002 バプア・ニューギニア国 Aitape 地震津波 (1998 年 7 月 17 日) の津波の発生原因 都司 嘉宣</p> <p>11:15-11:30 S043-003 1973 年根室半島沖地震による遅れ津波相について 行谷 佑一, 都司 嘉宣</p> <p>11:30-11:45 S043-004 尾鷲湾で観測される津波の卓越周期 阿部 邦昭</p> <p>11:45-12:00 S043-005 地電位変化の経年変化 山田 守, 中山 武</p> <p>12:00-12:15 S043-006 日本付近における地震日・當日統計と日当り雨量・雷発生域(熱帯降雨観測衛星 TRMM 雷光観測装置 LISS データを用いて) 市橋 正生</p>	<p>10:45-11:00 J036-007 熊野灘沖地震発生帯のイメージング 倉本 真一, 朴 進午, Nankai-SEIZ</p> <p>11:00-11:15 J036-008 OBS 観測による南海トラフ地震発生帯の微小地震活動 尾島 浩一郎, 小平 秀一, 望月 公廣 ほか</p> <p>11:15-11:30 J036-009 分岐断層構造における動的破壊のシミュレーション 亀 伸樹</p> <p>11:30-11:45 J036-010 熊野沖南海トラフ付加プリズムの地質構造と冷湧水 - これまでの成果と平成 15 年度調査速報 - 芦寿一郎, 木下 正高, 倉本 真一 ほか</p> <p>11:45-12:00 J036-011 熊野沖南海付加体 OOST における潮航調査 (YK02-02 報告) 氏家 恒太郎, Nankai-SEIZ</p> <p>12:00-12:15 J036-012 A COMPARATIVE STUDY OF THE SHIMANTO AND NANKAI ACCRETIONARY PRISMS 木村 学</p>	<p>10:45-10:57 V055-022 日本で観測された火山性地震・微動のデータベース 火山地震データ編集グループ</p> <p>10:57-11:09 V055-023 2000 年三宅島噴火のカルデラ形成過程における流体・物質・熱移動-電磁気観測からの推定- 笹井 洋一, Zlotnicki, Jacques, 上嶋 誠ほか</p> <p>11:09-11:21 V055-024 2000 年三宅島噴火の長期ガス放出は火道の三角開口が主原因か 近内 功夫</p> <p>11:21-11:33 V055-025 三宅島における地上 SO₂ 濃度の数値シミュレーション 清野 直子, 佐々木 秀孝, 佐藤 純次 ほか</p> <p>11:33-11:45 V055-026 傾斜および GPS データから推定された 2000 年三宅島噴火の活動初期のマグマ貫入・流出過程 上田 英樹, 藤田 英輔, 鶴川 元雄 ほか</p> <p>11:45-11:57 V055-027 ERS データの差分干渉 SAR で見えた伊豆大島火山における沈降の微細構造 吉屋 正人, 大久保 修平</p> <p>11:57-12:09 V055-028 GPS により観測された八丈島における地殻変動とそのダイク貫入モデルの推定 (2002 年 8 月 13-22 日) 木股 文昭, Meilano, Irwan</p>	<p>10:45-11:00 Q042-001 ヒマラヤ・チベット山塊と西南日本弧・琉球弧で約 100 万年前に始まった山脈の上昇 酒井 治孝</p> <p>11:00-11:15 Q042-002 中国天山地域の第四紀の活褶曲について 付 碧宏, 林 巖明, 狩野 謙一ほか</p> <p>11:15-11:30 Q042-003 重力異常急変帯と活断層の対応関係 岡田 真介, 本多 亮, 平松 良浩ほか</p> <p>11:30-11:45 Q042-004 丹那断層帯周辺部の横ずれ変形と多発火山・宇佐美火山の古地磁気方位との関係 木村 治夫, 志志田 正二, 石川 尚人 ほか</p> <p>11:45-12:00 Q042-005 金沢市街地における河成段丘の形成時期と森本 - 富樫断層帯野町換曲の第四紀後期における上下平均変位速度 中村 洋介, 金 幸隆, 岡田 眞正ほか</p> <p>12:00-12:15 Q042-006 反射法地震探査からみた鴨川地溝帯の地下構造と組織地形としての成立過程 宮内 崇裕, 三縄 岳大, 伊藤 吾生 ほか</p>

注) 投稿者が著者に含まれていない場合は、代理投稿とみなし著者に含まれていません。 演題番号に 印の付いている演題は、招待講演です。

地球惑星科学関連学会 2003年 合同大会 口頭発表プログラム

第2日 5月27日(火) 午前

会場	201B	301B	301A	101A	101B	202
9:00	<p>E013:(磁気圏電離圏結合) 座長:上野 玄太</p> <p>9:00-9:15 E013-001 極冠域における電離圏電場擾乱成分の減少と磁気圏尾部磁気線の形状との関係 西谷 望, Lester, Mark, Milan, Steve ほか</p> <p>9:15-9:30 E013-002 沿磁力線電流に関する電離層におけるプラズマ対流と磁場の比較 出口 大樹, 佐藤 夏雄</p> <p>9:30-9:45 E013-003 Particle precipitation characteristics in the dayside four-sheet field-aligned current structure 上野 玄太, 樋口 知之, 大谷 晋一</p> <p>9:45-10:00 E013-004 昼間側沿磁力線電流の電離層電気伝導度依存: DMSP-F7を用いた統計的解析 原口 健太郎, 河野 英昭, 湯元 清文 ほか</p> <p>10:00-10:15 E013-005 磁気嵐時の中緯度東西磁場変動とその対流電場との関係 中野 慎也, 家森 俊彦</p> <p>10:15-10:30 E013-006 Field-aligned currents generated by a long-period oscillation in the solar wind dynamic pressure: MHD simulation results 元場 哲郎, 菊池 崇, 藤田 茂ほか</p>	<p>P084:(アルマで惑星科学) 座長:北村 良美</p> <p>9:00-9:18 P084-001 アルマとは何か 長谷川 哲夫</p> <p>9:18-9:31 P084-002 野山山ミドリ波干渉計を用いたおうし座分子雲低質量原始星の観測的研究 星周エンベロープ内での原始惑星系円盤形成 横川 創造</p> <p>9:31-9:44 P084-003 原始惑星系円盤の観測的研究: 最近の進展と将来の展望 百瀬 宗武</p> <p>9:44-9:57 P084-004 原始惑星系円盤内におけるガスト成長と光学的性質の進化 姫野 洋平, 田中 秀和, 井田 茂</p> <p>9:57-10:10 P084-005 巨大ガス惑星を持つ原始惑星系円盤の見え方 谷川 享行, 渡邊 誠一郎</p> <p>10:10-10:23 P084-006 降着円盤での有機物微粒子の急速成長と小惑星の起源 香内 晃, 工藤 達行, 荒川 政彦ほか</p> <p>10:23-10:30 自由討論</p>	<p>Y057:(地質ハザード・地質環境) 座長:横田 修一郎・上野 将司</p> <p>9:00-9:12 Y057-001 1972年天草豪雨災害地域の砂岩に見られるタフオニの形態的特徴と水分含有状態 西山 賢一, 横田 修一郎, 横山 勝三</p> <p>9:12-9:24 Y057-002 斜面の転倒崩壊に関する検討 上野 将司</p> <p>9:24-9:36 Y057-003 5万分の1地質図幅におけるランドスライドハザードポテンシャルの評価 永田 秀尚, 川村 信人, 川村 寿郎 ほか</p> <p>9:36-9:48 Y057-004 軟弱地盤に発達する側壁崩壊を伴うガリー侵食パターン: ケニアの事例 桂田 祐介, 星野 光雄</p> <p>9:48-10:00 Y057-005 ダム湖底質におけるヒ素濃縮過程の評価 石賀 裕明</p> <p>10:00-10:12 Y057-006 GISを用いた活火山周辺の人口把握 佐々木 寿, 猪股 隆行, 稲葉 千秋 ほか</p> <p>10:12-10:24 Y057-007 活動推移を考慮した霧島火山新燃岳のハザードマップ 井村 隆介</p> <p>10:24-10:30 ポスター発表の概要</p>	<p>J029:(オフィオライト) 座長:小原 泰彦・大友 幸子</p> <p>9:00-9:15 J029-001 高遠拡大海嶺(東太平洋海嶺)で生じた溶岩湖底部における“接触面変成作用”の発見: ODPレグ206, 掘削サイト1256 海野 進, レグ206乗船研究者一同</p> <p>9:15-9:30 J029-002 きれいなKR03-01航海速報: パレスベラ海盆のリソフェアの組成 小原 泰彦, 沖野 郷子, KR03-01乗船研究者一同</p> <p>9:30-9:45 J029-003 地球物理観測に基づく南西インド洋海嶺アトランティス海台の精密構造と発達過程 松本 剛, Dick, Henry J.B., ABCDE航海乗船研究者</p> <p>9:45-10:00 J029-004 南西インド洋海嶺アトランティス海台の剪断帯 大友 幸子, ABCDE航海乗船研究者</p> <p>10:00-10:15 J029-005 インド洋アトランティスパンクにおける地殻セクションの岩石学的特徴 根尾 夏紀, 宮下 純夫</p> <p>10:15-10:30 J029-006 単斜輝石中の希土類元素からみた南西インド洋海嶺, アトランティス・パンクのマントルからん岩の成因 荒井 章司, Dick, Henry J.B., KR00-06乗船研究者</p>	<p>E024:(大気圏・熱圏下部) 座長:中島 英彰・今村 剛</p> <p>9:00-9:03 コンビーナ挨拶</p> <p>9:03-9:17 E024-001 赤道大気レーダーによる熱帯対流層界面近傍の大気観測 山本 真之, 親松 昌幸, 堀之内 武 ほか</p> <p>9:17-9:31 E024-002 赤道大気レーダーで観測された風速の日変動 山本 真之, 中村 博志, 森 修一ほか</p> <p>9:31-9:45 E024-003 Wave activity in the tropical troposphere and lower stratosphere observed with the Equatorial Atmosphere Radar 辻野 文剛, 山本 真之, 藤原 正智 ほか</p> <p>9:45-10:00 E024-004 MUレーダーによるドップラー法と干渉計法における天頂角異方性の研究 Hassenpflug, Gernot, 山本 衛, 深尾 昌一郎</p> <p>10:00-10:15 E024-005 MUレーダー多ビーム観測に基づく大気乱流散乱エコーの空間構造の研究 博野 雅文, Luce, Hubert, 山本 衛 ほか</p> <p>10:15-10:30 E024-006 通信総合研究所におけるウィンドプロファイラのデータ処理法 足立 樹泰</p>	
	10:45	<p>E013:(磁気圏電離圏結合) 座長:藤原 学</p> <p>10:45-11:00 E013-007 A STATISTICS STUDY OF MAGNETOSPHERIC RESPONSE TIMES DURING QUASI-PERIODIC SOLAR WIND VARIATIONS 上川 佳, 湯元 清文, 北村 健太郎 ほか</p> <p>11:00-11:15 E013-008 磁気イオンパルス現象の太陽風起源に関する統計研究 片岡 龍峰, 福西 浩, Lanzerotti, Louis J.</p> <p>11:15-11:30 E013-009 地球電離層導波管TM0モードの減衰率 菊池 崇</p> <p>11:30-11:45 E013-010 sc発生時の赤道域電離圏電場変動 藤原 学, 菊池 崇, 野崎 憲朗ほか</p> <p>11:45-12:00 E013-011 インバージョン法を用いたPc 3-5振幅の解析 尾花 由紀, 吉川 顕正, 湯元 清文 ほか</p> <p>12:00-12:15 E013-012 電離層電流の全球モデリング - 磁場変動の磁気圏電離圏結合 - 吉川 顕正, 大西 祥人, 糸丸 雅弘 ほか</p>	<p>P084:(アルマで惑星科学) 座長:長谷川 哲夫</p> <p>10:45-10:58 P084-007 太陽系の酸素同位体組成異常と分子雲の化学 倉本 圭, 坂本 尚義</p> <p>10:58-11:11 P084-008 名古屋大学STE研でのミリ波地球大気観測とALMAによる惑星大気科学 水野 亮</p> <p>11:11-11:24 P084-009 金星大気の電波観測 Hashimoto, George L., 笠羽 康正, 今村 剛</p> <p>11:24-11:37 P084-010 火星大気循環構造: 種々の混合過程と大規模場への影響 林 祥介, 高橋 芳幸, 小高 正嗣ほか</p> <p>11:37-11:50 P084-011 彗星分子のオルソ/パラ比で探る太陽系形成初期の温度環境 河北 秀世, 渡部 潤一</p> <p>11:50-12:03 P084-012 アタカマサブミリ波望遠鏡実験(ASTE) 阪本 成一</p> <p>12:03-12:15 P084-013 ASTE/ALMAによるカイパーベルト天体および太陽系外カイパーベルト円盤の観測 関口 朋彦</p>	<p>Z073:(CO₂固定) 座長:小出 仁</p> <p>10:45-10:51 地球温暖化防止のためのCO₂固定技術</p> <p>10:51-11:03 Z073-001 流体包有物中の二酸化炭素の物理化学的挙動 金田 博彰</p> <p>11:03-11:15 Z073-002 CO₂で飽和した間隙水中の発泡現象 岡本 征雄, 藤 自求, 大隅 多加志</p> <p>11:15-11:27 Z073-003 二酸化炭素地中処分を指向した, 堆積岩と地下水の反応メカニズムの研究: 千葉県中央部上総層群を中心に 柏木 洋彦, 鹿間 直建</p> <p>11:27-11:39 Z073-004 二酸化炭素の湖底堆積物中固定の研究-2- 琵琶湖周辺のメタン生成堆積層の探索 - 西村 桂, 桂 郁雄, 西田 潤一ほか</p> <p>11:39-11:51 Z073-005 CO₂固定化菌(タイプX)によるCO₂固定 長沼 毅, 木村 浩之</p> <p>11:51-12:03 Z073-006 流動シミュレーションを用いたCO₂地層処分における最適モニタリング設計 当倉 利行, 石戸 経士, 中西 繁隆 ほか</p> <p>12:03-12:15 Z073-007 二酸化炭素吸着に伴う石灰試料の体積膨張について 藤 自求, 大隅 多加志, 小出 仁</p>	<p>J029:(オフィオライト) 座長:永石 一弥・足立 佳子</p> <p>10:45-11:00 J029-007 オマーンオフィオライト北部サダム・ヒル地域における斑れい岩ユニットの地質: 海嶺セグメントの深部不連続構造 戸松 敬, 宮下 純夫, 足立 佳子</p> <p>11:00-11:15 J029-008 高遠拡大軸におけるマグマシステムの海嶺軸に沿った変化: オマーンオフィオライトでの例 宮下 純夫, 足立 佳子, 戸松 敬</p> <p>11:15-11:30 J029-009 オマーン・オフィオライト火山岩類の微量元素地球化学: 沈み込み帯形成初期のマグマ形成過程 永石 一弥, 石川 剛志, 海野 進</p> <p>11:30-11:45 J029-010 トルコ, カイナルジャ付近のメタモルフィックソール予察 仲山 祥太郎, 増田 俊明</p> <p>11:45-12:00 J029-011 Melting and upwelling process of Iherzolite in the upper mantle: evidence for polybaric melting in the Horoman peridotite complex 市川 雅也, 小澤 一仁, 永原 裕子 ほか</p> <p>12:00-12:15 J029-012 The low-P cooling history of the Horoman peridotite complex: Constraints from the olivine-spinel geospeedometry 岩崎 一弘, 小澤 一仁, 永原 裕子</p>	<p>J068:(キッチン地球科学) 座長:渡辺了・栗田 敬</p> <p>10:45-10:56 J068-001 ベクトル微気圧センサーの開発 梅谷 和弘</p> <p>10:56-11:07 J068-002 沈み込み帯の震源断層へのアナログ実験からのアプローチ 坂口 有人</p> <p>11:07-11:18 J068-003 マントルウェッジにおけるダイアピールの空間分布パターン - 予察実験 金子 克哉, 井上 和久, 鈴木 隆史</p> <p>11:18-11:29 J068-004 日本の食料シリーズ2: 葛湯に潜む火山噴火現象の理解の糸口 山岸 保子, 小川 佳子, 熊谷 一郎 ほか</p> <p>11:29-11:40 J068-005 チョコレートマグマで作るクリプトドーム 林 信太郎</p> <p>11:40-11:51 J068-006 蕎麦粉を用いた柱状節理形成の模擬実験 黄丸 敦志, 松本 健</p> <p>11:51-12:02 J068-007 バスボムで体験する地球科学 柳澤 孝寿, 小川 佳子, 山岸 保子 ほか</p> <p>12:02-12:13 J068-008 ヘルムホルツ振動: 意外なほどの低周波を発生する振動 渡辺了</p>

(注) 投稿者が著者に含まれていない場合は、代理投稿とみなし著者に含まれていません。 演題番号に 印のついている演題は、招待講演です。

地球惑星科学関連学会 2003 年合同大会 口頭発表プログラム

第 2 日 5 月 27 日 (火) 午後

会場	コンベンション B	IC	302	303	304	201A
13 : 45	<p>U062 : (計算が開く地球科学の明日) 座長: 松浦 充宏</p>	<p>S046 : (強震動・地震災害) 座長: 釜江 克宏・佐藤 俊明</p>	<p>J063 : (断層レオロジ - と地震発生) 座長: 笠原 順三・井出 哲</p>	<p>D007 : (地殻変動) 座長: 田部 井隆雄・三浦 哲</p>	<p>V055 : (活動的火山) 座長: 鶴川 元雄・高井 智樹</p>	<p>Q042 : (第四紀) 座長: 中里 裕臣</p>
	<p>13:45-13:55 固体地球シミュレータ計画の概要 松浦 充宏</p> <p>13:55-14:15 U062-007 3次元不均質場での波動伝播と強震動シミュレーション 吉村 孝志</p> <p>14:15-14:35 U062-008 複雑断層系の地震発生過程シミュレーション 平原 和朗</p> <p>14:35-14:55 U062-009 日本列島の地殻活動予測シミュレーション 松浦 充宏</p> <p>14:55-15:15 U062-010 Waveform Inversion for 3-D Earth Structure Using Earth Simulator 原 辰彦</p>	<p>13:45-14:00 S046-001 K-NET データを用いた経験的グリーン関数としての中・小地震の震源特性評価 - 震源パラメータのデータベース化に向けて - 川辺 秀憲, 釜江 克宏</p> <p>14:00-14:15 S046-002 2000年鳥取県西部地震の滑り分布の逆解析:短周期(0.5秒)まで用いるために簡単化した2種類のモデルによる検討 長 郁夫, 宮藤 研, 関口 春子ほか</p> <p>14:15-14:30 S046-003 やや短周期域の震源モデル構築を目指して(4) - 2000年鳥取県西部地震の震源モデル - 宮藤 研, 長 郁夫, Petukhin, Anatoly ほか</p> <p>14:30-14:45 S046-004 アスベリティモデルにおける震源パラメータの関係 増田 徹, 引間 和人</p> <p>14:45-15:00 S046-005 特性化震源モデルと動的震源パラメータ(3) 岩田 知孝, 関口 春子, 三宅 弘恵 ほか</p> <p>15:00-15:15 S046-006 断層の主破壊領域とそのパラメータの深さ依存性に関する考察 石井 透, 佐藤 俊明</p>	<p>13:45-14:00 J063-001 北海道南西沖地震の余動変動の再検討 西村 卓也, Thatcher, Wayne</p> <p>14:00-14:15 J063-002 西南日本の深部低周波変動に見られるダイナミックトリガー現象 小原 一成</p> <p>14:15-14:30 J063-003 スロー・スリップ・イベントの地震予知への意義 川崎 一朗</p> <p>14:30-14:45 J063-004 地震発生域よりも深部での前駆的すべり・エピソードの発生機構 加藤 尚之</p> <p>14:45-15:00 J063-005 ゆっくり地震と破壊核形成との識別可能性 - 東海スローイベントの行方 - 芝崎 文一郎, 本間 高弘, 小沢 慎三郎</p> <p>15:00-15:15 J063-006 プレート沈み込みに伴う日本列島の地震発生サイクルのモデリング 橋本 千尋, 松浦 充宏</p>	<p>13:45-14:00 D007-001 モンテカルロ混合カルマンフィルタを用いた測地データの新しい時間依存インバージョン手法の開発 福田 淳一, 樋口 知之, 宮崎 真一 ほか</p> <p>14:00-14:15 D007-002 Inversion analysis of GPS observations in Southwest Japan Zhao, S. Jason, 堀 高峰, 金田 義行 ほか</p> <p>14:15-14:30 D007-003 GPSデータによる西南日本の地殻変動 高山 寛美, 吉田 明夫</p> <p>14:30-14:45 D007-004 プレート収束境界線のGPS 3次元速度場から見えるもの 田部 井隆雄, 太田 雄策, 宮崎 真一 ほか</p> <p>14:45-15:00 D007-005 伊豆諸島火山島のGPS観測で検出される年周変動(その2) 村瀬 雅之, 木股 文昭</p> <p>15:00-15:15 D007-006 御前崎地域水準測量にみられる年周変化の区間別特性について 今給黎 哲郎, 田島 稔</p>	<p>13:45-13:57 V055-029 小笠原硫黄島の最近25年間の地殻変動パターン 鶴川 元雄, 藤田 英輔, 大倉 博ほか</p> <p>13:57-14:09 V055-030 九重火山1995年水蒸気爆発後における活動的噴気地域の地下熱的状態の急激な変化 江原 幸雄, 福岡 晃一郎</p> <p>14:09-14:21 V055-031 CHANGES IN TREMOR SOURCE LOCATION SYNCHRONIZED WITH AN AMPLITUDE MODULATION AT ASO VOLCANO, JAPAN 高木 憲朗, 金嶋 聰, 須藤 靖明ほか</p> <p>14:21-14:33 V055-032 雲仙火山体内の熱水系の発達可能性 藤光 康宏, 江原 幸雄, 西島 潤</p> <p>14:33-14:45 V055-033 雲仙火山体における比抵抗及び地震波速度構造 浅森 浩一, 梅田 浩司, 小川 康雄 ほか</p> <p>14:45-14:57 V055-034 雲仙火山体における比抵抗及び地震波速度構造 浅森 浩一, 梅田 浩司, 小川 康雄 ほか</p> <p>14:57-15:09 V055-035 3成分地震計アレイによる雲仙火山火道探査観測 鈴木 孝幸, 山岡 耕春, 生田 領野 ほか</p>	<p>13:45-14:00 Q042-007 富士山北麓のボーリングコアの層序および湖の環境変遷史 奥水 達司, 内山高</p> <p>14:00-14:15 Q042-008 鹿児島県長門カルデラにおける海水環境の成立過程 宮部 俊輔, 下山 正一, 山中 寿朗 ほか</p> <p>14:15-14:30 Q042-009 ナミブ砂漠クイセブ川中流域における古水環境変動 山縣 耕太郎, 水野 一晴</p> <p>14:30-14:45 Q042-010 鳥海火山猿六岩岩流における二次爆発の痕跡 横尾 彦彦, 前野 深</p> <p>14:45-15:00 Q042-011 岡山県蒜山原珪土層の磁気層序に基づく火山活動の検出 森永 連男, 武内 寛康, 平井 昌吾 ほか</p> <p>15:00-15:15 Q042-012 会津地域周辺の中期更新世テフラの層序と編年 鈴木 毅彦</p>
15 : 30	<p>U062 : (計算が開く地球科学の明日) 座長: 松浦 充宏</p>	<p>S046 : (強震動・地震災害) 座長: 堀家 正則・武村 雅之</p>	<p>J063 : (断層レオロジ - と地震発生) 座長: 芝崎 文一郎・藤本 光一郎</p>	<p>D007 : (地殻変動) 座長: 田部 井隆雄・三浦 哲</p>	<p>V055 : (活動的火山) 座長: 藤田 英輔・山本 圭吾</p>	<p>Q042 : (第四紀) 座長: 山縣 耕太郎</p>
	<p>15:30-15:50 U062-011 マントル対流とプレート運動のシミュレーション 本多 了</p> <p>15:50-16:10 U062-012 実地球環境での地球磁場・変動シミュレーション 浜野 洋三</p> <p>16:10-16:30 U062-013 地球内部物性のMDシミュレーション 鳥海 光弘</p> <p>16:30-17:00 U062-014 宇宙環境シミュレータプロジェクト 大村 善治, 宇宙環境シミュレータプロジェクトチーム</p>	<p>15:30-15:45 S046-007 フィリピン海プレートで発生するスラブ内地震の高振動数成分の励起特性 池田 孝, 武村 雅之, 加藤 研一</p> <p>15:45-16:00 S046-008 K-NETデータから推定した最大速度距離減衰式 堀家 正則</p> <p>16:00-16:15 S046-009 マクローミック解析手法, ボクセル有限要素法, 地理情報システムを用いた効率的な強震動予測手法の開発 市村 強, 堀家 正則, 楊 芳</p> <p>16:15-16:30 S046-010 クラスタ分析による「震害区」ゾーニングの事例 太田 裕, 小山 真紀</p> <p>16:30-16:45 S046-011 「市民防災」活性化/促進のための震度情報の解説(1) - 耐震診断得点値との融合 - 小山 真紀, 太田 裕</p> <p>16:45-17:00 S046-012 KIK-net日野観測小屋の振動特性 吉村 智昭, 日比野 浩, 内山 泰生 ほか</p>	<p>15:30-15:45 J063-007 GeoFEM地震発生サイクルシミュレーション 平原 和朗</p> <p>15:45-16:00 J063-008 繰り返し地震から推定された準静的すべりの時間変化とアスベリティの破壊 内田 直希, 松澤 暢, 五十嵐 俊博 ほか</p> <p>16:00-16:15 J063-009 東北日本における非地震性沈み込みとプレート間物質 笠原 順三, 藤江 剛, 望月 公廣ほか</p> <p>16:15-16:30 J063-010 ダイアビルの蛇紋岩海山 石井 輝秋</p> <p>16:30-16:45 J063-011 四万十付加体に産する海溝型震源断層の特徴 坂口 有人</p> <p>16:45-17:00 J063-012 沈み込み帯のレオロジと地震 嶋本 利彦</p>	<p>15:30-15:45 D007-007 GPS観測から推定した2001年東海スロースリップイベントの時間依存モデル 太田 雄策, 木股 文昭</p> <p>15:45-16:00 D007-008 地殻変動と地震活動から推定される東海地方におけるプレート間カップリングの変化 吉田 明夫, 小林 昭夫, 山本 剛靖 ほか</p> <p>16:00-16:15 D007-009 歪計による東海スローイベント検出の試み 吉川 澄夫</p> <p>16:15-16:30 D007-010 地震直前の水準測量から推定する1944年東南海地震のプレスリップ 高野 和友, 木股 文昭, 安藤 雅孝</p> <p>16:30-16:45 D007-011 GPS・地殻変動連続観測によって捉えられた宮城県沖・福島県沖プレート境界のスロースリップイベント 三浦 哲, 諏訪 諺子, 佐藤 俊也ほか</p> <p>16:45-17:00 D007-012 地殻傾斜の連続観測で捉えた房総半島東方沖で繰り返し発生するスロースリップ 山本 英二, 大久保 正, 松村 正三</p>	<p>15:30-15:42 V055-036 Wave characteristics of harmonic tremor observed at Sakurajima volcano Sukir, Maryanto, 井口 正人, 為栗 健</p> <p>15:42-15:54 V055-037 桜島火山における絶対重力測定(1998年 - 2002年) 山本 圭吾, 大久保 修平, 古屋 正人 ほか</p> <p>15:54-16:06 V055-038 桜島山麓における火山ガス高濃度事象と噴煙の挙動 木下 紀正, 金柿 主税, 後藤 和彦</p> <p>16:06-16:18 V055-039 海城火山の3次元密度構造の推定 久保田 隆二, 植田 義夫, 小野寺 健英ほか</p> <p>16:18-16:30 V055-040 火山熱流体シミュレーション(VTFSプロジェクト) - (3) 熱水系の火山性微動・密度波振動と圧力降下振動 藤田 英輔</p> <p>16:30-16:42 V055-041 最近の三宅島の火山活動(その6) 気象庁地震火山部火山課・三宅島観候所, 瀧沢 倫明</p> <p>16:42-16:54 V055-042 熱収支法に基づく地熱地帯の放熱率推定の問題点と地表面温度分布観測の留意事項 林 豊, 宇平 幸一, 尾台 正信</p>	<p>15:30-15:45 Q042-013 房総半島中下部更新統犬吠層群250mコアのテフラ層序 中里 裕臣, 斎藤 実篤, 平朝彦</p> <p>15:45-16:00 Q042-014 四阿火山南東麓で見つかった古期御岳火山起源のテフラ 竹下 欣宏, 田辺 智隆</p> <p>16:00-16:15 Q042-015 日本海大和海盆の富士深海長谷自然堤防堆積物より採取された富士沖火山灰: 主要元素組成分析に基づく給源・年代に関する新知見 白井 正明, 中嶋 健, 村山 雅史ほか</p> <p>16:15-16:30 Q042-016 浅海性堆積物のOSL年代測定 幡谷 竜太, 白井 正明</p> <p>16:30-16:45 Q042-017 日本のレスの石英を用いたOSL年代測定の過小評価の原因とその対処法 塚本 すみ子, 綿貫 拓野</p> <p>16:45-17:00 Q042-018 OSL dating of Japanese and Chinese loess 綿貫 拓野, Murray, Andrew S., 塚本 すみ子</p>

注) 投稿者が著者に含まれていない場合は、代理投稿とみなし著者に含まれていません。 演題番号に 印のついている演題は、招待講演です。

地球惑星科学関連学会 2003 年 合同大会 口頭発表プログラム

第 2 日 5 月 27 日 (火) 午後

会場	201B	301B	301A	101A	101B	202
13 : 45	E013 : (磁気圏電離圏結合) 座長: 熊勢 正仁	P067 : (すばる望遠鏡) 座長: 木下大輔	G018 : (放射性廃棄物) 座長: 吉田 英一・橋瀬勲一郎	G082 : (西南日本テクトニクス) 座長: 新正 裕尚・折橋 裕二	J033 : (惑星地球システム) 座長: 茅根 創・阿部 豊	E024 : (大気圏・熱圏下部) 座長: 村山 泰啓・高橋 幸弘
	13:45-14:00 E013-013 磁気圏尾部でのサブストーム現象と地上で観測されるサブストームおよびPi 2 との関係 櫻井 亨, 利根川 豊	13:45-13:50 挨拶	13:45-13:46 はじめに	13:45-13:57 G082-001 四国海盆における中期中新世の火成作用: 背拗海盆拡大と島弧火成作用の間に 佐藤 暢, 町田 嗣樹, 石井 輝秋	13:45-13:55 J033-001 地球惑星システムの安定性と不安定性: 全球凍結と暴走温室 阿部 豊	13:45-14:08 E024-012 熱帯降雨観測衛星(TRMM)搭載観測衛星センサー(LIS)による雷観測 牛尾 知雄
14:00-14:15 E013-014 低緯度におけるPi2型地磁気脈動のオンセットタイム決定法について - 2種類の方法による検討 - 福山 恵子, 樋口 知之, 魚住 禎司 ほか	13:50-14:01 P067-001 太陽系・惑星科学とすばる望遠鏡 布施 哲治	13:46-14:00 G018-001 高レベル放射性廃棄物の地層処分サイトの選定における地質環境の評価 - 概要調査地区選定上の考慮事項 - 土 宏之, 瀬尾 俊弘, 近藤 浩文 ほか	13:57-14:09 G082-002 九州南東部四万十帯の中期始新世付加体の形成 斎藤 眞	13:55-14:10 J033-002 灰色大気の状態の太陽定数依存性: 暴走温室状態から全球凍結状態まで 石渡 正樹, 中島 健介, 竹広 真一 ほか	14:08-14:30 E024-013 冬季雷の放電特性 - 200m高の煙突での観測結果 - 和田 淳, 浅川 聡, 新藤 孝敏	
14:15-14:30 E013-015 数値計算による中低緯度Pi2脈動の周波数特性 藤田 茂, 糸長 雅弘	14:01-14:15 P067-002 すばる望遠鏡とCIAO による T Tauri 型星の撮像サーベイ 田村 元秀, Subaru Planet and Disk Survey Team	14:00-14:15 G018-002 地層処分における国際的動向 - 国際研修センター (ITC) 構想とその背景 - 水谷 伸治郎, 市川 康明, Chapman, Neil ほか	14:09-14:21 G082-003 大崩山および屋久島の中期中新世花こう岩類とマントル捕獲岩の希ガス同位体組成 角野 浩史, 長尾 敬介, 野津 憲治	14:10-14:25 J033-003 大気の進化: 風化から制限される酸素と二酸化炭素の濃度 村上 隆	14:30-14:45 E024-014 冬季日本に発生するスプライトと雷雲の特徴 足立 透, 福西 浩, 高橋 幸弘	
14:30-14:45 E013-016 小規模サブストームに伴うPi2型地磁気脈動の伝播機構 簡 悠子, 山口 類, 魚住 禎司 ほか	14:15-14:26 P067-003 広視野カメラが解く惑星間空間塵 白井 文彦, 石黒 正晃, Kwon, Suk Minn ほか	14:15-14:30 G018-003 横断深地層研究計画の概要 阿部 寛信, 中 昇	14:21-14:33 G082-004 北部九州に分布する後期新生代玄武岩類とマントル捕獲岩の希ガス同位体組成 角野 浩史, 長尾 敬介, 野津 憲治	14:25-14:40 J033-004 ゲノムに刻まれた地球システム進化の歴史 遠藤 一佳	14:30-14:45 E024-015 スプライトと雷放電水平電流の同時観測を目的とした機器開発および初期観測結果 大久保 敏史, 福西 浩, 高橋 幸弘 ほか	
14:45-15:00 E013-017 Longitudinal structure of plasmaspheric cavity mode deduced from low-latitude Pi2 pulsations 熊勢 正仁, Liou, Kan, Sutcliffe, Peter R.	14:26-14:37 P067-004 C/2002 V1 (NEAT) 彗星の多波長同時観測 古荘 玲子, 河北 秀世, 渡部 潤一 ほか	14:30-14:45 G018-004 テフラ層序から求めた福島県阿武隈山地における第四紀後半の浸食量 山元 孝広	14:33-14:45 G082-005 瀬戸内高Mg 安山岩の成因 ハフニウム同位体からみたスラブメルトイングの証拠 羽生 毅, 巽 好幸, 中井 俊一	14:40-14:50 J033-005 過去50,000年間の氷床量変動と気候変動との関係 横山 祐典	15:00-15:15 E024-016 数値計算によるスプライトの生成過程と中層大気化学への影響の解明 平木 康隆, Tong, Lizhu, 福西 浩 ほか	
15:00-15:15 E013-018 Micro-scale structures and dynamics of auroral arcs with a narrow-FOV high speed auroral imager 宮岡 宏, 竹下 秀	14:48-14:59 P067-006 すばる望遠鏡 / IRCS による池谷張彗星のLiバンド高分散分光観測: メタンおよびエタンの検出 河北 秀世, 渡部 潤一, 石黒 正晃 ほか	15:00-15:15 G018-006 付加体内部での流体の移動は断層の変位の向きか, 2の方向か? 小川 勇二郎	14:45-15:07 G082-006 四国海盆の沈み込みと西南日本弧の海溝寄り地域における中期中新世火成活動 新正 裕尚, 折橋 裕二, 角井 朝昭 ほか	15:05-15:15 J033-007 地球システムにおける生命圏の応答特性 茅根 創		
15:30-15:45 E013-019 磁気圏-電離圏結合系におけるフィードバック不安定性再考 渡邊 智彦	15:30-15:41 P067-008 SUBARU/IRCS を用いた冥王星の近赤外分光観測 佐々木 貴教, 中村 良介, 石黒 正晃 ほか	15:30-15:45 G018-007 石英溶融実験と処分深度についての予察 増田 俊明, 松尾 弥生	15:30-15:42 G082-008 15Ma前後の北部伊豆 - 小笠原弧衝突テクトニクスと「嶺前プレート」存在の可能性 青池 寛		15:30-15:42 E024-017 オーストラリア・ダーウィンで観測された大気光画像中の重力波の統計解析 鈴木 臣, 塩川 和夫, 大塚 雄一 ほか	
15:45-16:00 E013-020 オーロラ酸素イオン発光の光学観測とモデル計算との比較 小泉 尚子, 坂野 井健, 岡野 章一 ほか	15:41-15:52 P067-009 すばる望遠鏡による太陽系外縁部探査 木下 大輔, 渡部 潤一, 山本 直孝 ほか	15:45-16:00 G018-008 高レベル放射性廃棄物に関するナチュラログ研究 - 浅地層環境における元素の移行挙動 - 鹿間 直建	15:42-15:54 G082-009 伊豆弧衝突に伴う西南日本弧の地殻構造変化 狩野 謙一		15:42-15:54 E024-018 積雲対流起源の重力波の中間圏界面付近での砕波と大気光擾乱の数値実験 堀之内 武	
16:00-16:15 E013-021 1999 - 2002 年の太陽活動極大期に日本で観測された低緯度オーロラ 塩川 和夫, 小川 忠彦, 上出 洋介 ほか	15:52-16:03 P067-010 連星カイパーベルト天体 1998WW31 の可視・近赤外線観測 高遠 徳尚, 布施 哲治, すばる望遠鏡補償光学グループ ほか	16:00-16:15 G018-009 ナチュラログ評価の方法論の検討 齋藤 茂幸, 佐々木 良一, 石黒 勝彦 ほか	15:54-16:06 G082-010 赤山山地周辺の第三系から産出する矽質性クロムスピネル 奥澤 康一, 久田 健一郎		15:54-16:06 E024-019 下部熱圏での中性風変動に伴うSq電流の変化 川野 圭子, 宮原 三郎	
16:15-16:30 E013-022 Origin of the SuperDARN broad Doppler spectra: First observational evidence from Oersted satellite magnetometer 細川 敬祐, 山下 哲, 佐藤 夏雄 ほか	16:03-16:14 P067-011 微小惑星のサイズ分布: メインベルト小惑星とトロヤ群小惑星 吉田 二美, 中村 士	16:15-16:30 G018-010 黒ボク土及び赤色土壌における微量・希土類元素の地球化学的挙動に関する研究 大谷 晴啓	16:06-16:18 G082-011 「環伊豆地塊からん岩」: その示唆するものと限界 荒井 章司		16:06-16:18 E024-020 S - 310 - 30号機ロケット実験で観測された下部熱圏における大規模な温度・密度擾乱 栗原 純一, 小山 孝一郎	
16:30-16:45 E013-023 Seasonal and solar cycle dependence of electron number density in the polar magnetosphere 熊本 篤志, 小野 高幸, 飯島 雅英 ほか	16:14-16:25 P067-012 Searching for Fast-rotators among the Main-belt Asteroids Dermawan, Budi, 中村 士, 吉田 二美 ほか	16:30-16:45 G018-011 瑞浪超深地層研究所における地質学的研究 - 土岐花崗岩を対象とした地下水の流動経路に関する研究事例 石井 英一, 天野 健治, 水野 泰ほか	16:18-16:30 G082-012 福岡玄武岩類の年代と化学組成から想定される第三紀海洋プレートの変遷 平野 直人, 奥澤 康一, 瀧上 豊ほか		16:18-16:30 E024-021 極域超高層における大気潮汐波の振る舞い(9) - スバルパル流量レーダーと ISCAT, SOUSY, PFMF レーダー観測, GCM モデルとの比較 - スバルパル流量レーダー NSMR プロジェクト	
16:45-17:00 E013-024 あけぼの衛星で観測されたBi-streaming electron conicsの特性 水星探査ワーキンググループ	16:25-16:36 P067-013 SUBARU/IRCS を用いた D タイプ小惑星 773 Irmintraud の 3ミクロンバンド赤外観測 菅野 愛, 廣井 孝弘, 中村 良介 ほか	16:45-17:00 G018-012 花崗岩割れ目周辺の酸化還元フロント形成と元素の移動 赤川 史典, 山本 綱志, 吉田 英一	16:42-16:54 G082-013 房総半島の古第三系放散虫化石層序 川上 俊介		16:30-16:42 E024-022 南極昭和基地 (69S,39E) における冬期中間圏界面領域の短周期大気潮汐波の観測 堤 雅基, 川原 琢也, 麻生 武彦 ほか	
	16:36-16:47 P067-014 探査対象小惑星の観測 安部 正真, 長谷川 直		16:54-17:00 G082-014 嶺岡オフィオライトの構造運動の 3フェーズと嶺岡帯の形成意義 小川 勇二郎, 高橋 明子		16:42-16:54 E024-023 高緯度中間圏 (トロムソとポーカールット) で観測された準二日波と大気潮汐波 (2) 岩橋 弘幸, 野澤 信徳, 村山 泰啓 ほか	
	16:47-16:58 P067-015 すばる望遠鏡同時ライトカーブ観測とその発展 宮坂 正大					

(注) 投稿者が著者に含まれていない場合は、代理投稿とみなし著者に含まれていません。 演題番号に 印のついている演題は、招待講演です。

地球惑星科学関連学会 2003 年合同大会 口頭発表プログラム

第 3 日 5 月 28 日 (水) 午前

会場	コンベンション B	IC	302	303	304	201A
9:00	S045:(地震活動) 座長:松村正三・石橋克彦	S046:(強震動・地震災害) 座長:藤織一・笹谷努	J063:(断層レオロジ-と地震発生) 座長:藤本光一・井出哲	T054:(テクトニクス) 座長:勝俣啓	G017:(長期火成活動と火山発達史) 座長:古山勝彦・田村芳彦	G016:(堆積と表層環境) 座長:市原孝彦・中嶋健
	9:00-9:15 S045-001 青森県東方沖の地震空白域内に発生した地震(2001年8月14日, M6.2)に伴う地殻変動 佐藤 魂夫, 今西 和俊, 加藤 尚之ほか	9:00-9:15 S046-013 気体を含む液体で飽和した多孔質媒質中におけるP波の減衰の温度依存 小林 芳正, 兼間 強	9:00-9:15 J063-013 堆積盆中の断層に発達する頁岩スミアの流体移動特性 高橋 美紀	9:00-9:15 T054-001 GPS時系列データのウェーブレット解析による日本列島中央部の経年の地殻変動場とそのテクトニック・モデル 宮下 芳, 李 建新, Kathamana, Vijaykumar	9:00-9:15 G017-001 メタソマトイズムを受けたりソフエアのマンタルダイアビルによる融解: 横田アルカリ岩からの証拠 木村 純一, 藤川 智之, 飯泉 滋	9:00-9:15 G016-001 浅海成堆積サイクル内の地層の形成年代推定と組み合わせた第四紀地殻垂直変動の復元 白井 正明
9:15-9:30	9:15-9:30 S045-002 東海地方の最近の地震活動の変化 塚越 利光, 吉田 明夫	9:15-9:30 S046-014 大都市圏地殻構造調査研究計画 平田 直, 佐藤 比呂志, 藤織 一ほか	9:15-9:30 J063-014 付加体における断層発達と粘土鉱物組成との関係 廣野 哲朗	9:15-9:30 T054-002 プレート運動の分類と日本海弧大時の全球プレート運動 新妻 信明	9:15-9:30 G017-002 The Petrology and Geochemistry of High-Mg Andesites at the Western Tip of the Setouchi volcanic belt, SW Japan 巽 好幸, 宿野 浩司, 佐藤 佳子ほか	9:15-9:30 G016-002 完新統海成粘土層中に産出する軟体動物化石群集と堆積過程: 瀬戸内海伊予灘海域, 下瀬沖海上ホーリングコアの解析結果をもとに 横山 芳春, 七山 太, 安藤 寿男ほか
	9:30-9:45 S045-003 東海地域推定固着域の動き(スロースリップと地震活動変化) 松村正三	9:30-9:45 S046-015 大都市圏地殻構造調査・相模湾岸地殻構造探査について 佐藤 比呂志, 平田 直, 伊藤 谷生ほか	9:30-9:45 J063-015 泥火山からみたプレート沈み込み帯の物質循環とテクトニクス 芦 寿一朗, 澤田 拓也, Nankai-SEIZ	9:30-9:45 T054-003 富士トラフのテクトニクス - 日本海に沿った2つの変形帯の境界 - 岡村 信信	9:30-9:45 G017-003 熱い指に対する岩石学的制約: 東北日本のマンタルウエッジの例 田村 芳彦	9:30-9:45 G016-003 河川堆積システムからの陸域環境指標抽出の可能性 岡崎 浩子
10:00-10:15	9:45-10:00 S045-004 駿河トラフから沈み込むフィリピン海スラブ上面の深さと形: 東海地震想定震源域との関連 石橋 克彦, 浅海 善成, 三好 泰之	9:45-10:00 S046-016 2002年国府津松田断層・足柄平野地下構造探査 藤織 一, 田中 康久, 山中 浩明ほか	9:45-10:00 J063-016 1999年集集地震震源域の浸透率構造と異常間隙圧の発達過程 谷川 直, 嶋本 利彦, Lin, Ching-Weiほか	9:45-10:00 T054-004 地質構造形成過程のDEMシミュレーション(その4: 個別粒子情報の抽出とGPS/現世応力との対比) 山田 泰広, 田中 篤史, 松岡 俊文	9:45-10:00 G017-004 照来コールドロンのカルデラフィル堆積物 - カルデラ底ドレーミングを示すか - 古山 勝彦	9:45-10:00 G016-004 常磐地域南部茨城県茨城市周辺に分布する第三系の堆積相 上田 庸平, 安藤 寿男
	10:00-10:15 S045-005 2000年鳥取県西部地震の精密余震分布 千葉 美穂, 平田 直, 土部 卓ほか	10:00-10:15 S046-017 大阪盆地のサイト増幅特性: 理論と実際の比較 長 郁夫, 鶴来 雅人, 岩田 知孝ほか	10:00-10:15 J063-017 間隙水圧の変形・流動に与える影響と多孔質弾性論 徳永 朋祥	10:00-10:15 T054-005 リソスフェア強度の異方性について - (1)北米グレート・ベーズンにおける検証 - 工藤 泰, 吉本 宗亮	10:00-10:15 G017-005 東北本州弧, 後期新生代の大規模柱状質マグマ活動 - 田山地域に分布する中期中新生 - 鮮新世のカルデラ群 - 小林 羊佐	10:00-10:15 G016-005 火山噴火に伴う湖沼の堆積機構 知北 和久, 仁科 健二
10:15-10:30	10:15-10:30 S045-006 西南日本の地震観測データ統合処理 - 1975, 1976年 - 石川 有三, 伊藤 潔, 片尾 浩ほか	10:15-10:30 S046-018 A STUDY ON SITE EFFECTS IN ADAPAZARI, TURKEY, FROM STRONG- AND WEAK MOTION RECORDS Ozel, Oguz, 笹谷 努	10:15-10:30 J063-018 粘土と粘土鉱物の分子シミュレーションと環境その場X線回折実験 河村 雄行	10:15-10:30 T054-006 Some remarks on the cessation of rifting under constant tectonic force 山崎 雅	10:15-10:30 G017-006 北海道東部, 阿寒カルデラ起源の火砕堆積物の層序 長谷川 健, 中川 光弘	10:15-10:30 G016-006 一方流下での細粒ガラスペースの堆積条件に関する実験的研究 - 予報 - 横川 美和, 堀内 慶子
	S045:(地震活動) 座長:瀬野徹三・高山博之	D005:(重力・ジオイド) 座長:福田洋一・黒石裕樹	J063:(断層レオロジ-と地震発生) 座長:嶋本利彦・増田幸治	T054:(テクトニクス) 座長:工藤健	V056:(マグマシステムと噴火) 座長:下司信夫	G016:(堆積と表層環境) 座長:大村亜希子・岡崎浩子
10:45	10:45-11:00 S045-007 西南日本外帯低周波波動がいくつかの地域でみられない理由: サイスマック・カップリングの地域変化に対する意味 瀬野 徹三, 山崎 雅	10:45-10:56 D005-001 インドネシアにおける絶対重力測定 福田 洋一, 東 敏博, 竹本 修三ほか	10:45-11:00 J063-019 下部地殻断層のレオロジー: パンケヌーシハインレイ岩マイロナイトの例 金川 久一, 島野 裕夫, 田中 義浩	10:45-11:00 T054-007 日本列島域の3次元プレート形状モデルに基づく関東地域の長期的地殻変形運動の解明 福井 健史, 橋本 千尋, 深畑 幸俊ほか	10:45-11:00 V056-001 富士山次涼み山溶岩流における溶岩洞窟の成因 本多 力, 小川 孝徳	10:45-11:00 G016-007 富士山深長谷のコアに記録された過去25万年間の気候変化を反映したタービダイトの変動 - KH01-2航海日本海調査の成果(予報) - 中嶋 健, 村山 雅史, 多田 井 修ほか
	11:00-11:15 S045-008 1999年台湾地震における余震分布と静的応力変化の関係 永井 信, 平田 直	11:07-11:18 D005-003 瀬戸内海海底重力測定 上嶋 正人, 石原 丈実, 小泉 金一郎ほか	11:00-11:15 J063-020 摩擦発熱による間隙圧の上昇と断層の強度低下 花折断層を例として 野田 博之, 嶋本 利彦	11:00-11:15 T054-008 応力テンスルインバージョン法により推定された太平洋プレート内部の主応力パターン 勝俣 啓	11:00-11:15 V056-002 Magellan SAR画像から推定される金星の溶岩チャネルBaltis Vallisの横断地形プロファイル 押上 祥子, 並木 剛行	11:00-11:15 G016-008 高解像度元素分析による白亜紀黒色頁岩の堆積岩石学的記載と古環境学的考察 黒田 潤一郎, 大河内 直彦, 石井 輝秋ほか
11:15-11:30	11:15-11:30 S045-009 独立な地震の発生率の変化の検出 塚越 芳樹, 島崎 邦彦	11:18-11:29 D005-004 北極二オールセン, スバルバードでの変位と重力変化の観測結果 - 氷河融解の影響 - 佐藤 忠弘, 福田 洋一, Plag, Hans-Peter	11:15-11:30 J063-021 野島断層ガウジの摩擦実験: 地震性断層すべり時の動的強度低下と地震発生との関係となりうる新たな断層岩組織 溝口 一, 嶋本 利彦	11:15-11:30 T054-009 Pore-fluid flow, overpressure and dehydration near a subducted plate interface Zhao, S. Jason, 金田 義行	11:15-11:30 V056-003 雲仙火山火道掘削: カッティング調査(1) 中田 節也, 吉本 宏宏, 及川 輝樹ほか	11:15-11:30 G016-009 石炭質頁岩・砂岩に認められる酸素同位体比の二次的改変: 南部および北部北帯の例 高見 興克, 森清 寿郎
	11:30-11:45 S045-010 地震活動推移評価に向けてのデータ同化 高山 博之, 吉田 明夫	11:29-11:40 D005-005 活断層周辺の重力異常の起源 - 体積歪の累積 vs 成層構造不連続面の累積上下変位 大久保 修平	11:30-11:45 J063-022 台湾車籠埔断層を貫くボウリングコア解析: 1999年集集地震のすべり挙動との対応 大槻 憲四郎, 卯月 貴之, 門澤 伸昭	11:30-11:45 T054-010 GPS速度場と地震活動から推定される琉球弧のテクトニクス 渡部 泰, 田部 井 隆雄	11:30-11:45 V056-004 Geological and petrological study of the Miocene Muro pyroclastic flow deposit in the Kii peninsula 工藤 元樹	11:30-11:45 G016-010 カソードルミネセンス観察に基づいたコアタイムの分類 久田 健一郎, 志村 良子, 小室 光世
11:45-12:00	11:45-12:00 S045-011 中規模地震によって強められた地殻浅部における地震波速度異方性の緩和 本間 博之, 平松 良浩, 吉本 宗亮ほか	11:40-11:51 D005-006 ヘリコプターによる航空重力測定をジオイドの高精度評価および海底活断層調査に応用する 瀬川 爾朗, Joseph, E. John, 中山 英二ほか	11:45-12:00 J063-023 On the friction laws revealed from waveform inversions 呉 長江, 武尾 実	11:45-12:00 T054-011 A Model with Rigid Rotations and Slip Deficits for the GPS Derived Velocity Field In Southwest Japan 西村 宗, 橋本 学	11:45-12:00 V056-005 長期間のダイク貫入を可能にするマグマの供給過程: --2000年神津島東方沖の例-- 藤井 直之, 山岡 耕春, 工藤 健ほか	11:45-12:00 G016-011 津波によって生じたイベント堆積物の堆積学的特徴と古地質学的研究意義 七山 太
	12:00-12:15 S045-012 天井裏の大地震記録: 札幌地震史料収集と考察 矢野 信, 中西 一郎	11:51-12:02 D005-007 ハロー・ウェーブレットを用いた解析に基づく、日本の重力ジオイド・モデルの改良 黒石 裕樹, Keller, Wolfgang	12:00-12:15 J063-024 地震エネルギーと破壊エネルギーのスケールリング 井出 哲	12:00-12:15 T054-012 GPS観測による三宅島火山2000年7月14日噴火前後の地殻変動と圧力源の推定 板東 信人, 木股 文昭, 藤井 直之	12:00-12:15 V056-006 GPS観測による三宅島火山2000年7月14日噴火前後の地殻変動と圧力源の推定 板東 信人, 木股 文昭, 藤井 直之	12:00-12:15 G016-012 東北日本の白亜紀 - 古第三紀巔夷堆積盆の堆積作用と堆積盆発達史 安藤 寿男

注) 投稿者が著者に含まれていない場合は、代理投稿とみなし著者に含まれていません。 演題番号に 印のついている演題は、招待講演です。

地球惑星科学関連学会 2003年 合同大会 口頭発表プログラム

第3日 5月28日(水) 午前

会場	201B	301B	301A	101A	101B	202
9:00	E014:(宇宙天気) 座長:湯元 清文	J077:(映像の地学) 座長:飯澤 功	J085:(風送ダスト) 座長:矢吹 貞代・太田 充恒	H060:(同位体水文学) 座長:鈴木 裕一・高橋 正明	K038:(鉱物物理化学) 座長:篠田 圭司	C004:(大気水圏と地球環境) 座長:川幅 穂高・山田 正俊
	9:00-9:15 E014-001 RELATIONSHIPS BETWEEN MAGNETOSPHERIC DISTURBANCES AND SOLAR ACTIVITIES OBSERVED FROM APRIL 30 TO MAY 5, 1998 安達 はるか, 櫻井 亨, 丸橋 克英 9:15-9:30 E014-002 磁気圏界面静止軌道通過の統計解析 吉田 大紀, 荒木 徹 9:30-9:45 E014-003 地磁気嵐時のグローバル電離層電流 橋本 久美子, 菊池 崇 9:45-10:00 E014-004 Localtime Dependence of the Ground Magnetic Variations at Low and Middle Latitude of the Sawtooth Event on April 18, 2002 北村 健太郎, 河野 英昭, 大谷 晋一 10:00-10:15 E014-005 サブストーム時の赤道カウンターエレクトロジェット 菊池 崇 10:15-10:30 E014-006 地磁気活動の季節変動 吉田 明夫, 外谷 健, 吉田 真希子	9:00-9:02 Overture ~映像の地学~ 9:02-9:14 J077-001 火山性圧力波の可視映像 横尾 亮彦, 市原 美恵, 谷口 宏充 9:14-9:26 J077-002 立体視動画の研究、広報普及、教育への応用 林 満, 武田 隆顕, 小久保 英一郎 9:26-9:38 J077-003 相模湾初島沖深海底における長期ビデオ観測 岩瀬 良一, 満澤 巨彦, 海宝 由佳 9:38-9:50 J077-004 ビデオプログラムミングツールによる数値計算 乙部 直人 9:50-10:02 J077-005 火山活動の監視と予測のための映像観測 福井 敬一 10:02-10:14 J077-006 密度成層流体中におけるカルマン渦実験 ひまわり画像にみるカルマン渦と室内実験との比較 池田 阿里沙, 井上 和久, 酒井 敬一 10:14-10:26 J077-007 DVTS とその地球惑星科学における活用 中神 雄一, 大島 修, 杉山 耕一朗 10:26-10:30 Intermission	9:00-9:20 J085-001 日中共同風送ダストプロジェクト第一期の成果(速報) 三上 正男 9:20-9:38 J085-002 Dust record found in ice cores 中尾 正義 9:38-9:51 J085-003 全球風送ダストモデル(Masingar)の開発とそれを用いた予測実験 千葉 長, 清野 直子, 山本 哲ほか 9:51-10:04 J085-004 Soil moisture difference between sand desert and gobi desert at Qira in the Taklimakan Desert - Results of ADEC 2002 - 石塚 正秀, 三上 正男, Zeng, Fanjiang 10:04-10:17 J085-005 名古屋で採取されたエアロゾルの季節変化と黄砂発生時の特徴について 水野 裕介, 甲斐 憲次, 金井 豊 10:17-10:30 J085-006 韓国濟州島における大気エアロゾル中多環芳香族炭化水素濃度・組成の季節変動 岡崎 武士, 熊田 英峰, 兼保 直樹ほか	9:00-9:05 挨拶・ポスター発表紹介 9:05-9:15 H060-001 河川水の同位体組成に基づく阿武隈花崗岩地域における地下水流動系の研究 安原 正也, 稲村 明彦, 風早 康平ほか 9:15-9:30 H060-002 涌池における湖水の理化学的性状と形成機構に関する研究 大八木 英夫, 板寺 一洋 9:30-9:45 H060-003 酸素・水素安定同位体および水質からみた長野県飯山地区の地すべり地における地下水の挙動について 草野 友宏, 佐倉 保夫, 唐 常源ほか 9:45-10:00 H060-004 黒部川扇状地における地下水の水質と流動系 古謝 潤子 10:00-10:15 H060-005 扇状地地下水の性状に及ぼす河川水の影響 - 黒部川下流域の場合 - 丸山 響 10:15-10:30 H060-006 硫酸同位体を用いた被圧地下水の塩水化プロセスの解明 - 木曾三川河口域を事例として - 山中 勝, 熊谷 義宏	9:00-9:13 K038-001 顕微赤外分光計を用いた定量的な吸光度測定に関する問題点 小松 一生, 栗林 貴弘, 鍵 裕之ほか 9:13-9:26 K038-002 Br-Fe系鉱物における配位多面体の圧縮機構 栗林 貴弘, 工藤 康弘 9:26-9:39 K038-003 -AIOOHの空間群及び水素位置の決定と stishovite, bruciteとの関係 工藤 康弘, 栗林 貴弘, 鈴木 昭夫ほか 9:39-9:52 K038-004 含水アルミナスベロプロスカイトの合成とアルミニウムの置換機構 栗平 武, 入船 徹男, 井上 徹ほか 9:52-10:05 K038-005 Ca(Mg,Fe,Al)Si2O6 組成物質の高圧相転移における準安定相の生成 朝原 友紀, 大谷 栄治, 近藤 忠ほか 10:05-10:18 K038-006 CaSiO ₃ 及びCaSi ₂ O ₆ - CaTiSiO ₅ 系高圧相の熱量測定とCaSiO ₃ の高圧相平衡関係 手島 聖子, 梶谷 浩, 赤萩 正樹 10:18-10:30 K038-007 カルシウムフェライト型MgAl ₂ O ₄ およびCaAl ₂ O ₄ のラマン分光測定と熱容量測定 梶谷 浩, 西村 梢, 久保 敦ほか	9:00-9:15 C004-001 地球表層における鉄循環への雪による影響 瀬戸 蘭美, 赤木 右 9:15-9:30 C004-002 大和川河口域の水と底質におけるヒ素の挙動と濃集過程 市川 真一, 益田 晴恵, 中条 武司ほか 9:30-9:45 C004-003 サンゴ骨格内中の炭素及び酸素同位体比記録に示されるキネティックと代謝活性の関係 小俣 珠乃 9:45-10:00 C004-004 骨格の酸素・炭素同位体比変動からみたサンゴ白化現象 鈴木 淳, Gagan, Michael, Fabricius, Katharinaほか 10:00-10:15 C004-005 太平洋赤道域におけるピコ植物プランクトン個体群の不均一分布について 松本 和彦, 河野 健 10:15-10:30 C004-006 浮遊性有孔虫の空間分布と海洋環境 - 日本周辺海域におけるプランクトンネット観測 黒柳 あずみ, 川幅 穂高
10:45	E014:(宇宙天気) 座長:菊池 崇	J077:(映像の地学) 座長:杉山 耕一朗	J085:(風送ダスト) 座長:金井 豊・高橋 嘉夫	H060:(同位体水文学) 座長:大沢 信二・風早 康平	K038:(鉱物物理化学) 座長:梶谷 浩	C004:(大気水圏と地球環境) 座長:田中 裕一郎・阿部 和雄
	10:45-11:00 E014-007 極域熱圏電離圏擾乱のモデリング 品川 裕之 11:00-11:15 E014-008 電子放射線帯の多重構造 小原 隆博, 三好 由純, 森岡 昭ほか 11:15-11:30 E014-009 Plasmapause detection by analysis of high-latitude ground magnetometer data at multiple local times 阿部 修司, 湯元 清文, 河野 英昭ほか 11:30-11:45 E014-010 Variation of the plasma density distribution in low-L (L 1.3) region during magnetic storms 高崎 聡子, 河野 英昭, 田中 長昌ほか 11:45-12:00 E014-011 Ground-based network observations for Space Weather study 環太平洋地磁気観測グループ 12:00-12:15 E014-012 宇宙利用活動の展望 宇宙太陽発電所と宇宙天気 松本 雄	10:45-11:15 J077-008 Geofluid in The Movie 木村 龍治 11:15-11:27 J077-009 超高感度ハイビジョンカメラによる流星観測 阿部 新助, 矢野 創, 海老塚 昇ほか 11:27-11:39 J077-010 映像でみる阿蘇の赤熱 齋藤 武士, 酒井 敬, 飯澤 功ほか 11:39-11:51 J077-011 無人航空機を用いた大気エアロゾル観測 山下 克也, 林 政彦 11:51-12:03 J077-012 地球シミュレータによるシミュレーションデータの3次元可視化と表現 荒木 文明, 上原 均, 萩野谷 裕文ほか 12:03-12:15 Encore - もしくは総合討論 -	10:45-11:05 J085-007 個別エアロゾル粒子中の無機成分分析 東野 達, 早川 慎二郎 11:05-11:19 J085-008 Cs-137, nssCaおよびAI降下量の季節変動と風送ダスト 赤田 尚史, 川端 一史, 長谷川 英尚ほか 11:19-11:33 J085-009 黄砂時のエアロゾルのイオウ同位体比 柳澤 文孝, 赤田 尚史 11:33-11:47 J085-010 雨水中の風送塵のSr同位体比の季節変化 浜本 礼子, 柳 晴, 宮本 知治 11:47-12:01 J085-011 中国表土とエアロゾルの地球化学的特徴とSr・Nd同位体比による風送ダスト起源地域特定の可能性 金山 晋司, 矢吹 貞代, 柳澤 文孝ほか 12:01-12:15 J085-012 Re-Os isotope systematics of the Taklimakan Desert sands, moraines and river sediments around the Taklimakan Desert 服部 雄次, 鈴木 勝彦, 本多 将俊ほか	10:45-11:00 H060-007 紀伊半島南部における温泉湧出型カスと温泉水・温泉水の地球化学 角田 地文, 梅田 浩司, 棚瀬 充史ほか 11:00-11:15 H060-008 有馬型深部上昇熱水についての同位体地球化学的考察 高橋 浩, 森川 徳敏, 稲村 明彦ほか 11:15-11:30 H060-009 ヘリウム同位体比を用いた神戸市街地深層地下水の循環・滞留に関する研究 森川 徳敏, 風早 康平, 長尾 敬介ほか 11:30-11:45 H060-010 九重硫黄山噴気地域から放出されるマグマ性ガスへの空気及び地下水の混合過程 網田 和宏, 大沢 信二 11:45-12:00 H060-011 葛根地熱貯留層における流体包有物の水素同位体比分布 - 天水の浸透深度についての考察 - 福田 大輔, 笠井 加一郎, 加藤 修ほか 12:00-12:15 H060-012 Diversity of Sr isotopic compositions of hot spring and volcanic lake waters from Zao volcanic area 石川 弘真	10:45-10:58 K038-008 硫酸を含むNa ₂ O-SiO ₂ 系ガラス局所構造と硫酸溶解機構: 顕微ラマンおよび29Si MAS NMRによる分光学的研究 辻村 知之, 薛 献宇, Walter, Michael J.ほか 10:58-11:11 K038-009 MgSiO ₃ リングウグダイト及びワズレアイトに関する予備的29Si MAS NMR研究 薛 献宇, 桂 智男 11:11-11:24 K038-010 石英のカソードルミネッセンス測定における温度消光効果 奥村 輔, 西戸 裕嗣, 蛸川 清隆 11:24-11:37 K038-011 輝安鉱(Sb ₂ S ₃)-輝鉛鉱(Bi ₂ S ₃)固溶体における不活性電子対効果の変化 興野 純, 木股 三善 11:37-11:50 K038-012 カルシウム角閃石の酸化脱水素にともなう結晶化学 石田 清隆 11:50-12:03 K038-013 Estimation of shock pressure experienced by ordinary chondrites with an X-ray diffraction method 中牟田 義博, 山田 真也, 吉田 憲悟 12:03-12:15 K038-014 石英-コーサイト相転移に伴うコーサイト中へのOH基の取り込み 篠田 圭司	10:45-11:00 C004-007 赤道太平洋域におけるエルニーニョ現象と関連したカドミウム、リン酸塩プロットの変動 阿部 和雄 11:00-11:15 C004-008 太平洋赤道域におけるTh-234から推定するPOCエクスポートフラックスの年変動について(II) 青野 辰雄, 山田 正俊 11:15-11:30 C004-009 Latitudinal variations in efficiency of biological pump and bioactive transport of POM to deep ocean in the central North Pacific Gupta, Lallan P., 川幅 穂高 11:30-11:45 C004-010 西部・中央赤道太平洋海域のセジメントトラップ試料の円石藻フラックス変化 田中 裕一郎, 岡田 尚武 11:45-12:00 C004-011 西部および中央部赤道太平洋におけるトラップ捕集効率の季節変動 山田 正俊, 青野 辰雄 12:00-12:15 C004-012 西赤道太平洋におけるアミノ酸とヘキソアミンの鉛直輸送と堆積物への埋没 川幅 穂高, Gupta, Lallan P.

(注) 投稿者が著者に含まれていない場合は、代理投稿とみなし著者に含まれていません。 演題番号に 印のついている演題は、招待講演です。

地球惑星科学関連学会 2003 年合同大会 口頭発表プログラム

第 3 日 5 月 28 日 (水) 午後

会場	コンベンション B	IC	302	303	304	201A
13 : 45	S052 : (震源過程・発震機構) 座長: 谷岡 勇市郎・石原 靖	I021 : (超高压地球科学) 座長: 三部 賢治	S075 : (断層深部すべり過程) 座長: 飯尾 能久・鷲谷 威		V056 : (マグマシステムと噴火) 座長: 佐野 貴司	J027 : (活断層と古地震) 座長: 穴倉 正康・吾妻 崇
	13:45-14:00 S052-001 海底水圧計データ解析による地震の震源パラメータの推定 平田 賢治, 高橋 浩晃, Geist, Eric L.ほか	13:45-14:00 I021-001 西南日本の深部低周波微動はなぜ狭い帯状分布をしているのか? 鎌谷 紀子, 勝間田 明男	13:45-13:57 S075-001 糸魚川-静岡構造線活断層帯における斜めすべり断層帯上でのスリップパーティショニング(松本地域・富士見地域) 松多 信尚, 池田 安隆, 佐藤 比呂志		13:45-14:00 V056-007 火山噴煙における水の相変化の影響: 数値実験 水谷 文彦, 中島 健介, 坪木 和久ほか	13:45-14:00 J027-001 富良野断層帯の浅層反射法地震探査 大津 直, 廣瀬 亘, 田近 淳
15 : 30	14:00-14:15 S052-002 津波波形解析による 1936 年及び 1978 年宮城県沖地震の震源過程 谷岡 勇市郎	14:00-14:15 I021-002 レーザ干渉計及び地震トモグラフィから推定した九州背弧のマンテル・アップウエリグ 村越 匠, 鈴木 貞臣, 竹中 博士	13:57-14:09 S075-002 松本盆地東縁における糸魚川-静岡構造線活断層系を横切る反射法地震探査 池田 安隆, 岩崎 貴哉, 佐藤 比呂志ほか		14:00-14:15 V056-008 三宅島火山でみられる Ca に富む斜長石と Mg に富むカンラン石の成因 新堀 賢志, 津久井 雅志	14:00-14:15 J027-002 福島盆地西縁断層帯の活動履歴と変位量 渡辺 満久, 宮脇 理一郎, 家村 克敏ほか
	14:15-14:30 S052-003 日本海溝アウターライズで発生した 1933 年昭和三陸地震の震源過程 風神 朋枝, 谷岡 勇市郎, 菊地 正幸	14:15-14:30 I021-003 Possibility of the whole-mantle circulation: inclusions in chromitite of Luobusa ophiolite, southern Tibet 山本 伸次, 丸山 茂徳, 廣瀬 敬ほか	14:09-14:21 S075-003 糸魚川-静岡構造線北部の地殻構造探査 佐藤 比呂志, 岩崎 貴哉, 平田 直ほか	14:21-14:33 S075-004 広角反射法探査データによる北部糸魚川-静岡構造線周辺の地殻構造の解明 武田 哲也, 佐藤 比呂志, 岩崎 貴哉ほか	14:15-14:30 V056-009 Origin of two differentiation trends derived from a basaltic magma: Constraints from Aogashima Volcano 荻津 達	14:15-14:30 J027-003 福井地震断層と福井平野の微地形および基盤構造 山本 博文, 奥村 典子
	14:30-14:45 S052-004 1938 年に起きた複数の福島県東方沖地震の破壊過程 室谷 智子, 菊地 正幸, 山中 佳子	14:30-14:45 I021-004 水にとんだマグマとケイ酸塩にとんだ水の関係: 高温高圧条件によるその場観察 川本 竜彦, 松影 香子, 三部 賢治ほか	14:33-14:48 S075-005 GPS 観測による津津川断層系および NKTZ におけるひずみ速度場の詳細解析 大井 陽一, 平原 和朗, 安藤 雅孝ほか	14:30-14:45 V056-010 カンラン石-メルト間の Ca 分配の含水量依存性: 糸魚川マグマの含水量推定への応用 菅原 透	14:30-14:45 J027-004 タービダイトから推定される日本海東縁佐渡海嶺の地震発生ポテンシャル 中嶋 健	
	14:45-15:00 S052-005 2002 年 8 月 29 日に起きた鳥島近海の地震は「とても低い」周波地震か? 石原 靖, 菊地 正幸, 山中 佳子	14:45-15:00 I021-005 Direct observation of immiscible aqueous fluid and silicate melt using X-ray radiography 三部 賢治, 神崎 正美, 川本 竜彦ほか	14:48-15:03 S075-006 中部日本内陸に存在する歪集中帯への歪・応力蓄積過程のモデル化 兵藤 守, 平原 和朗	14:45-15:00 V056-011 結晶分化トレンドに対するマグマ中の K2O の影響 横山 麗子, 柳 哮	14:45-15:00 J027-005 2001 年昆崙地震断層のセグメンテーションと破壊プロセス 林 愛明, 菊地 正幸, 付 晋宏	
	15:00-15:15 S052-006 Source process of the Colima, Mexico, earthquake of Jan. 22, 2003, obtained by joint inversion of teleseismic and near-field data 八木 勇治, 三雲 健, Pacheco, Javier	15:00-15:15 I021-006 オリビンの高圧相転移における水の分配 井上 徹, 和田 智之, 佐々木 瓊美ほか	15:03-15:15 ポスターの説明 1	15:00-15:15 V056-012 オントンジャウ海台マグマ中に含まれる捕獲結晶の滞留時間: ODP Leg 192 で採取された玄武岩中のカンラン石の研究 佐野 貴司	15:00-15:15 J027-006 シアル断層付近における完新世海成段丘の変形 太田 陽子, 小田切 聡子	
	S052 : (震源過程・発震機構) 座長: 木殿 文昭・今西 和俊	I021 : (超高压地球科学) 座長: 久保 友明	S075 : (断層深部すべり過程) 座長: 鷲谷 威・藤本 光一郎		V056 : (マグマシステムと噴火) 座長: 新堀 賢志・志村 玲子	J078 : (ソナマイト) 座長: 野田 篤
15 : 30	15:30-15:45 S052-007 2001 年芸予地震の動的破壊過程のシミュレーション 安田 拓美, 宮武 隆, 八木 勇治	15:30-15:45 I021-007 Wadsleyite 中の Si の自己拡散 下宿 彰, 久保 友明, 大谷 栄治ほか	15:30-15:50 S075-007 日本海東縁の大地震に共通する粘性緩和による余効変動 上田 英樹, 大竹 政和, 佐藤 春夫		15:30-15:45 V056-013 室戸岬はんれい岩体の層状構造形成過程再考 -- かんらん石の結晶沈積 VS 結晶成長 小畑 正明, 星出 隆志	15:30-15:35 J078-001 地震性イベント堆積物の認定基準 七山 太
	15:45-16:00 S052-008 断層セグメント境界の理解へ向けて (2) 跡津川断層稠密地震観測による震源パラメータの推定 今西 和俊, 伊藤 久男, 桑原 保人ほか	15:45-16:00 I021-008 下部マンテル条件におけるペロブスカイト相の固溶関係と構造変化 藤野 清志, 小川 久征, 泉 宏之ほか	15:50-16:02 S075-008 歪集中帯で起こっていること一上部地殻の非弾性変形 飯尾 能久, 鷲谷 威, 小林 洋二	16:02-16:14 S075-009 時空間統計モデルによる地震活動変化解析 尾形 良彦	15:45-16:00 V056-014 マグマ溜まりの組成対流と岩体の進化-納沙布岬貫入岩体- 志村 玲子	15:35-15:48 J078-002 ソナマイト - その研究の意義と問題点 志岐 常正
	16:00-16:15 S052-009 東北地方太平洋下のプレート境界で発生する地震のスケールング則 (2) 山下 哲央, 岡田 知己, 長谷川 昭	16:00-16:15 I021-009 酸素欠陥を伴う Al-MgSiO3 ペロブスカイトの NMR 測定と格子定数決定 梶谷 浩, Stebbins, Jonathan F., 赤荻 正樹ほか	16:14-16:26 S075-010 変形率変化法による地殻応力測定 - 阿寺断層福岡, 畑尻掘削井 - 佐藤 凡子, 矢部 康男, 山本 清彦ほか	16:00-16:15 V056-015 高圧下における MORB メルトの粘度測定 安藤 良太, 大谷 栄治, 鈴木 昭夫ほか	15:48-16:01 J078-003 津波堆積物の岩相からみた北海道東部太平洋岸の歴史津波の特徴 西村 裕一, 平川 一臣, 中村 有吾ほか	
	16:15-16:30 S052-010 東海地域で繰り返されるスロースリップイベントと巨大地震の発生準備過程 木殿 文昭, 平原 和朗, 藤井 直之	16:15-16:30 I021-010 金の電子熱圧力と温度 圧力 体積状態方程式 松井 正典, 島 信幸	16:26-16:38 S075-011 断層深部の実態解明から地震発生へ 藤本 光一郎, 大谷 具幸, 重松 紀生ほか	16:15-16:30 V056-016 富士・小御岳・愛鷹火山玄武岩類の液相濃集元素組成と Sr・Nd 同位体組成 永井 匡, 高橋 正樹, 西 直人ほか	16:01-16:14 J078-004 千島海溝の地震性 - 非地震性すべりと 17 世紀に発生した異常なイベント 佐竹 健治, 七山 太	
		16:30-16:45 I021-011 Simultaneous measurement of ultrasonic velocity and attenuation loss: A frequency domain algorithm for improving accuracy 米田 明	16:38-16:50 S075-012 陸域震源断層深部の断層岩分布と地震発生 重松 紀生, 藤本 光一郎, 大谷 具幸	16:30-16:45 V056-017 Melting と温度異常が中国地方火成活動に及ぼす影響 溝口 祐輔, 並木 則行	16:14-16:27 J078-005 内湾における遡上過程を反映した津波堆積物の水平方向の岩相変化 - 房総半島南部の完新統の例 - 藤原 治, 鎌滝 孝信, 松本 弾	
		16:45-17:00 I021-012 A new stress analysis method: Estimation of stress state in a Kawai-type apparatus 久保 敦, 米田 明, 伊藤 英司ほか	16:50-17:00 ポスターの説明 2	16:45-17:00 V056-018 北西九州, 平戸および生月地域の第三紀火山活動の K-Ar 年代と地球化学 宇都 浩三, Nguyen, Hoang, 内海 茂ほか	16:27-16:40 J078-006 高知県須崎市桐間池の湖底堆積層中の津波痕跡 都司 嘉章, 岡村 眞, 松岡 裕美ほか	
					16:40-16:53 J078-007 K/T 境界における巨大津波発生メカニズムの地質学的検証 後藤 和久, 多田 隆治, 田近 英一ほか	16:53-17:00 ポスター-概要発表と討論

注) 投稿者が著者に含まれていない場合は、代理投稿とみなし著者に含まれていません。 演題番号に 印のついている演題は、招待講演です。

地球惑星科学関連学会 2003 年 合同大会 口頭発表プログラム

第 3 日 5 月 28 日 (水) 午後

会場	201B	301B	301A	101A	101B	202
13 : 45	E009 : (太陽圏) 座長: 徳丸 宗利	P041 : (惑星科学) 座長: 渡邊 誠一郎	L079 : (北太平洋の古海洋学) 座長: 阿波根 直一, 木元 克典, 原田 尚美, 坂本 竜彦	J072 : (山地の水文地質と物質循環) 座長: 北川 隆司, 小野寺 真一	C003 : (固体地球化学・惑星化学) 座長: 山下 勝行, 松本 拓也	
	13:45-14:00 E009-001 ホモロガス・フレアと磁気リコネクション 高崎 宏之, 浅井 歩, 清原 淳子ほか	13:45-13:58 P041-001 原始星の輻射平衡計算における非等方散乱の影響 林 和樹, 中本 泰史, 五十嵐 文二	13:45-13:47 はじめに	13:45-13:50 はじめに	13:45-14:00 C003-001 高精度 26Al-26Mg 年代測定から探る太陽系初期の年代学 木多 紀子	
	14:00-14:15 E009-002 ポストフレアループ上空に見られる下降流と、エネルギー解放 浅井 歩, 高崎 宏之, 下奈 圭美ほか	13:58-14:11 P041-002 楕円軌道をもつ連星周りの周連星円盤の構造 今枝 佑輔, 犬塚 修一郎	13:47-13:56 L079-001 鹿島沖堆積物コア MD01-2421 から見た過去 15 万年間における日本列島の気候変動 入野 智久, 鹿島沖コアグループ	13:50-14:05 J072-001 風化研究における溶解速度と風化速度・室内実験と野外測定との比較 : レビュー 福岡 正人	14:00-14:15 C003-002 Iron-60 in the early solar system 橋 省吾, Huss, Gary R.	
	14:15-14:30 E009-003 EIT wave は H 観測においてどのように見えるか 岡本 文典, 中井 秀和, 慶山 篤ほか	14:11-14:24 P041-003 光学的に薄い原始太陽系ガス円盤と惑星の重力相互作用 伊東 真史, 田中 秀和	13:56-14:05 L079-002 北西太平洋における過去 3 万年間の有孔虫酸素・炭素同位体変動 干場 真弓, 阿波根 直一, 大串 健一ほか	14:05-14:20 J072-002 扇状地における土壌形成の過程および植生とのかわり 久保田 蘭, 鹿園 直建	14:15-14:27 C003-003 カソードルミネッセンスによる衝撃を受けた普通コンドライトの研究 蛭川 清隆, 藤本 博通, 太田 千晶ほか	
	14:30-14:45 E009-004 太陽風加速について 鈴木 建	14:24-14:37 P041-004 惑星の住み分け-惑星系の多様性の起源- 小久保 英一郎, 井田 茂	14:05-14:14 L079-003 有孔虫放射性炭素年代からみた過去 30,000 年間の北西太平洋中層循環の変動 阿波根 直一, 大串 健一, 内田 昌男ほか	14:20-14:35 J072-003 Simulation of ground water level in the weathered granite region - Effect of clay veins - 北川 隆司, 地下 まゆみ, 植田 友規	14:27-14:39 C003-004 The measurement of the noble gas isotopic ratios in the sedimentary rocks at the boundary site recorded the mass extinction 西村 智佳子, 松田 准一, Csaba, Detre H.ほか	
	14:45-15:00 E009-005 コロナホールから吹き出す太陽風の速度 平野 将也, 小島 正宣, 徳丸 宗利ほか	14:37-14:50 P041-005 地球型惑星形成における原始惑星系円盤および巨大ガス惑星の重力の影響 小南 淳子, 井田 茂	14:14-14:23 L079-004 北海道 - 北北沖親潮の堆積物コアの物性の特徴と古環境 池原 研, 大串 健一, 坂本 拓也	14:35-14:50 J072-004 草地小流域における土壌水分・地表流出・および湧き水流出 山本 博	14:39-14:51 C003-005 Y000749 (nakhilite と Dhofer 378(basaltic shergottite)) に含まれる輝石の微量元素組成 下田 玄, 木多 紀子, 池田 幸雄ほか	
	15:00-15:15 E009-006 太陽風速度とコロナ磁場膨張率の長周期変動 袴田 和幸, 小島 正宣, 徳丸 宗利ほか	15:00-15:03 P041-006 系外地球型惑星の自転軸傾斜角変動 跡部 恵子, 井田 茂	14:23-14:32 L079-005 オホーツク周辺海域における現生浮遊性有孔虫の安定同位体比と海洋環境 木元 克典, 阿波根 直一, 川輪 穂高	14:50-15:05 J072-005 山地小流域における物質輸送過程 - 瀬戸内海沿岸の例 小野寺 真一, 西宗 直之, 藤崎 知恵子ほか	14:51-15:03 C003-006 付加体中の Fe-Mn 堆積物から復元した中期始新世 (40 - 50Ma) の海水の Os 同位体組成 藤永 公一郎, 鈴木 勝彦, 加藤 泰浩	
		15:03-15:15 ポスター概要説明(No. 1-4)	14:32-14:41 L079-006 オホーツク海南西部における後期更新世の環境変動 - 珪藻分析から - 嶋田 智恵子, 池原 研, 谷村 好洋	15:05-15:15 総合討論	15:03-15:15 C003-007 The experimental study of Ra and Os scavenging from seawater to sediments 伊藤 正之, 高橋 嘉夫, 清水 洋	
			14:41-14:50 L079-007 地理情報システム解析によるオホーツク海南西部における堆積環境の推察 内藤 和也, 田辺 竜男, 原野 哲朗ほか			
			14:50-14:59 L079-008 過去 2 万年に亘るオホーツク海および周辺海域の表層水温および有機物フラックス変動 原田 尚美, 阿波根 直一, 木元 克典ほか			
15 : 30	E009 : (太陽圏) 座長: 中川 朋子	P041 : (惑星科学) 座長: 小久保 英一郎	L079 : (北太平洋の古海洋学) 座長: 阿波根 直一, 木元 克典, 原田 尚美, 坂本 竜彦	H071 : (沿岸・湿地の物質循環) 座長: 宮岡 邦任, 楊 宗興	C003 : (固体地球化学・惑星化学) 座長: 下田 玄, 鈴木 勝彦	
	15:30-15:45 E009-007 宇宙線ミュオン計ネットワークによる CME の観測 宇宙線モジュレーショングループ	15:30-15:43 P041-007 カイパーベルト天体に残る恒星遺物の痕跡 小林 浩, 井田 茂, 田中 秀和	15:08-15:13 ポスター 1 分紹介	15:30-15:35 はじめに	15:30-15:45 C003-008 バイミネラルイクロジャイトの融解実験とホットスポットマグマの成因 小木 曾 哲, Hirschmann, Marc M.	
	15:45-16:00 E009-008 非ブラウン運動の時系列解析 大塚 史子, 羽田 亨	15:43-15:56 P041-008 海王星の移動メカニズム 高橋 啓介, 渡邊 誠一郎	15:13-15:15 終わりに	15:35-15:50 H071-001 溼原生態系における嫌氣的窒素固定の存在ならびにメタン生成との関係 楊 宗興	15:45-15:57 C003-009 Elemental partitioning between olivine grains and grain boundaries in mantle rocks 平賀 岳彦, Anderson, Ian, Kohlstedt, David	
	16:00-16:15 E009-009 MHD 波動間位相相関-基本特性と評価 古賀 大樹, 羽田 亨	15:56-16:09 P041-009 惑星による微惑星の散乱と集積 樋口 有理可, 小久保 英一郎, 向井 正		15:50-16:05 H071-002 黄河デルタ域における地下水・河川水・海水相互作用 谷口 真人, 宮岡 邦任, 小野寺 真一ほか	15:57-16:09 C003-010 The He isotopic ratios in old terrestrial atmosphere: On the effect of human industrial activity 松田 准一, 鈴木 章久, 西村 智佳子ほか	
	16:15-16:30 E009-010 衝撃波交差と粒子加速 吉田 邦彦, 寺沢 敬夫	16:09-16:22 P041-010 M U S E S - C 搭載蛍光 X 線スペクトロメータの性能評価と観測運用プラン 岡田 達明, 白井 慶, 山本 幸生ほか		16:05-16:20 H071-003 ブラジル・パンタナル湿地における物質輸送 宮岡 邦任	16:09-16:21 C003-011 南アフリカ Monastery 産 キンバーライト中の olivine megacryst の希ガス 橋 由里香, 兼岡 一郎	
	16:30-16:45 E009-011 The 'proton assisted' generation process of whistler waves at interplanetary shocks 中田 康太, 五十嵐 功一, 寺沢 敬夫	16:22-16:35 P041-011 小惑星レゴリス層の堆積様相の違いによる可視光反射スペクトル変化 酒井 辰也, 中村 昭子		16:20-16:35 H071-004 瀬戸内海沿岸地下水の窒素負荷に及ぼす地形効果について 小野寺 真一, 齋藤 光代, 竹井 務	16:21-16:33 C003-012 Petrology and geochemistry of xenoliths from the Orapa kimberlites, Botswana 上原 洋介, 廣瀬 敬, 丸山 茂徳	
	16:45-17:00 E009-012 地球パワッシュock上流およびマグネトシースで観測される高エネルギーイオンの起源 桂肇 邦裕, 能勢 正仁	16:35-16:48 P041-012 NEAs の赤外線・光学観測 黒田 大介, 吉川 真, 長谷川 直ほか		16:35-16:50 H071-005 駿河湾における海底地下水湧出 石飛 智裕, 谷口 真人	16:45-16:57 C003-014 Geochemical modeling towards a comprehensive understanding of high-Mg andesite formation in the Setouchi volcanic belt 巽 好幸, 羽生 毅	
		16:48-17:00 ポスター概要説明(No. 5-8)		16:50-17:00 総合討論	16:57-17:00 総合討論	

(注) 投稿者が著者に含まれていない場合は、代理投稿とみなし著者に含まれていません。 演題番号に 印のついている演題は、招待講演です。

地球惑星科学関連学会 2003 年合同大会 口頭発表プログラム

第 4 日 5 月 29 日 (木) 午前

会場	コンベンション B	IC	302	303	304	201A
9:00		<p>I021 : (超高压地球科学) 座長: 金嶋 聡</p> <p>9:00-9:15 I021-013 プレート境界の流体力学的表現 概念 深尾 良夫, 高久 真美子</p> <p>9:15-9:30 I021-014 プレート境界の流体力学的表現 - 数値計算 - 高久 真美子, 深尾 良夫</p> <p>9:30-9:45 I021-015 長周期および短周期 S 波到達時刻を結び物理分散のリファレンス周波数 大木 聖子, 深尾 良夫, 大林 政行</p> <p>9:45-10:00 I021-016 深さ 660km でのクラベイロンスロープの温度依存性がマントル対流に及ぼす影響 若岩 哲, 吉岡 祥一</p> <p>10:00-10:15 I021-017 長期広帯域海底地震計・海底抗内広帯域地震計データのレーザパ関数解析によるフィリピン海マントル不連続面の深さ推定 末次 大輔, 堀原 肇, 杉岡 裕子ほか</p> <p>10:15-10:30 I021-018 反射点での地殻多重反射波による SS 波の時間のずれ - 遷移層不連続面の起伏に与える影響 - 大林 政行, 末次 大輔, 深尾 良夫</p>	<p>S075 : (断層深部すべり過程) 座長: 海野 徳仁・飯尾 能久</p> <p>9:00-9:12 S075-013 GPS 連続観測網により得られた東北日本弧の歪分布 - 火山フロントに沿う歪集中帯の存在 - 佐藤 俊也, 三浦 哲, 諏訪 諛子ほか</p> <p>9:12-9:24 S075-014 長町利府断層深部延長の比抵抗構造イメージング 小川 康雄, 三品 正明, 本蔵 義守ほか</p> <p>9:24-9:36 S075-015 Deep Structure of the Nagamachi-Rifu Fault From the Joint Analysis of Resistivity and Velocity Structure 伊藤 久男, Pervukhina, Marina, 梶原 保人</p> <p>9:36-9:48 S075-016 大地震震源域の地殻不均質: 島弧マグマ、流体とスラブ脱水の影響 趙 大鵬, 海野 徳仁, 長谷川 昭</p> <p>9:48-10:03 S075-017 露出した変成岩類の密度・弾性波速度測定に基づく地殻深部の地震波反射特性: 日高変成岩類の例 金川 久一, 高梨 将, 安永 健太郎ほか</p> <p>10:03-10:15 S075-018 鳥取県西部地震震源域の深部低周波地震の現状 大見 土朗, Mori, James</p> <p>10:15-10:27 S075-019 2000 年鳥取県西部地震の震源断層に対応した断層破砕帯イメージングの試み 浅野 陽一, 長谷川 昭</p>	<p>D006 : (測地学一般) 座長: 古屋 正人・関戸 衛</p> <p>9:00-9:12 D006-001 複数の衛星による重力場測定の実用化について 孫文科, 大久保 修平</p> <p>9:12-9:24 D006-002 切断 CO-SEISMIC ジオイドと重力変化について 孫文科, 大久保 修平</p> <p>9:24-9:36 D006-003 南極・昭和基地周辺の詳細海岸線データ作成、および同データを用いた洋荷重潮汐の計算 小林 佑輝, 岩野 祥子, 福田 洋一</p> <p>9:36-9:48 D006-004 南極・昭和基地における潮汐ファクターの再計算 岩野 祥子, 小林 佑輝, 福田 洋一ほか</p> <p>9:48-10:00 D006-005 月の回転変動観測としての月面の評価 花田 英夫, 日置 幸介, 坪川 恒也</p> <p>10:00-10:12 D006-006 2000 年付近の極運動異常について 関口 直博</p> <p>10:12-10:24 D006-007 20 年の鉛直線・傾斜および LOD 変化とマントル・核境界付近の運動 角田 忠一, 坪川 恒也, 若岩 健三郎</p>	<p>V080 : (火山爆発のダイナミクス) 座長: 三谷 典子・川本 竜彦</p> <p>9:00-9:12 V080-001 流紋岩質マグマ固結過程における流体相の分布・結晶・メルト・流体の三相共存状態 中田 美英子, 中村 美千彦</p> <p>9:12-9:24 V080-002 マグマの発泡をその場観察する 川本 竜彦</p> <p>9:24-9:36 V080-003 赤外分光法を用いた高温脱水その場観察 奥村 聡, 中嶋 悟</p> <p>9:36-9:51 V080-004 拡散律速する系での核生成 山田 耕, 田中 秀和, 中澤 清ほか</p> <p>9:51-10:03 V080-005 溶岩ドーム形成時の圧力と噴出率の周期的変動のメカニズム 中西 無我, 小屋口 剛博</p> <p>10:03-10:18 V080-006 粒子法による火道中の流れのシミュレーション 久富 進作, 栗田 敬</p> <p>10:18-10:30 V080-007 爆発的噴火におけるマグマの破砕メカニズムと噴出率の関係 三谷 典子, 小屋口 剛博</p>	<p>G015 : (地域地質と構造発達史) 座長: 董 博幸・山北 聡</p> <p>9:00-9:15 G015-001 極東ロシア, ハバロフスクコンプレックスより玄武岩類とフズリナ石灰岩を伴うペルム紀チャートの発見とその意義 鈴木 紀毅, 小嶋 智, 鹿納 晴尚ほか</p> <p>9:15-9:30 G015-002 北部北上山地, 葛巻 - 釜石帯 (川井 - 宮古地域) ジュラ紀付加体の整然相と混在相 永広 昌之, 吉原 賢, 鈴木 紀毅</p> <p>9:30-9:45 G015-003 地震波の散乱を用いた活断層の地下浅部構造のイメージング 河村 知徳, 越谷 信, 宮内 崇裕ほか</p> <p>9:45-10:00 G015-004 FT 年代と珪藻化石層序からみた長町 - 利府断層のテクトニックインバージョンの時期 藤原 治, 柳沢 幸夫, 島本 昌憲</p> <p>10:00-10:15 G015-005 新潟県津川地域の中部 - 上部中新統のチフラ層序と珪藻化石層序 柳沢 幸夫, 平中 宏典, 黒川 勝己</p> <p>10:15-10:30 G015-006 関東山山中白亜系の古地理の推定 - 一瀬めぐみ, 久田 健一郎, 田中 均ほか</p>
	10:45	<p>S076 : (内陸地震: 活断層と強震動) 座長: 遠田 晋次</p> <p>10:45-11:00 S076-001 内陸地震に対する強震動評価の現状と今後の課題 藤原 広行, 石井 透, 早川 謙ほか</p> <p>11:00-11:15 S076-002 地質記録からみた糸魚川 - 静岡構造線活断層系の活動史と将来予測 奥村 晃史</p> <p>11:15-11:30 S076-003 活断層ドリリングによる断層構造の研究 - 牛伏寺断層近傍の地殻応力, 岩盤, 比抵抗構造 小村 健太郎, 池田 隆司, 松田 達生ほか</p> <p>11:30-11:45 S076-004 強震動予測シベのための活断層フレイバ - 活断層分岐モデルを用いた破壊開始地点とアスペリティの推定 - 隈元 崇, 中田 高</p> <p>11:45-12:00 S076-005 地表断層と潜在断層の地震動と断層破壊 香川 敬生, 宮腰 研, 入倉 孝次郎ほか</p> <p>12:00-12:15 S076-006 内陸地震の特性化アスペリティモデルから推定されるアスペリティの応力降下量 壇 一男, 渡辺 基史, 宮腰 淳一</p>	<p>I021 : (超高压地球科学) 座長: 山崎 大輔</p> <p>10:45-11:00 I021-019 レーザパ関数法を用いたインドネシア下の下部マントル不連続面の検出 大滝 壽樹, 齊田 智治, 末次 大輔ほか</p> <p>11:00-11:15 I021-020 沈み込む海洋スラブ内の震源近傍の地震波速度不均質 金嶋 聡, 岡元 太郎, 竹中 博士</p> <p>11:15-11:30 I021-021 カンラン岩と玄武岩の含水条件での相平衡とマントルダイナミクス 大谷 栄治</p> <p>11:30-11:45 I021-022 下部マントルを構成する高圧鉱物の相転移と密度の推定 小野 重明</p> <p>11:45-12:00 I021-023 Melting of Mantle Materials under Lower Mantle Conditions and Fractionation in Magma Ocean 伊藤 英司, 久保 敬, 桂 智男ほか</p> <p>12:00-12:15 I021-024 下部マントル条件下での溶融鉄と (Mg,Fe)SiO₃ペロブスカイト間の濃れと反応関係 高藤 尚人, 廣瀬 敬, 小野 重明</p>	<p>D006 : (測地学一般) 座長: 古屋 正人・関戸 衛</p> <p>10:45-10:57 D006-008 つくば-ヴェツェル基線における UTI intensive VLBI 観測 栗原 忍, 高島 和宏, 宮川 康平</p> <p>10:57-11:09 D006-009 VLBI データ記録システム KS の開発 大崎 裕生, 近藤 哲朗, 小山 泰弘</p> <p>11:09-11:21 D006-010 K5 およびギガビットシステムによる測地 VLBI 試験観測結果 小山 泰弘, 近藤 哲朗, 中島 潤一ほか</p> <p>11:21-11:33 D006-011 相対論を考慮した有限距離電波源の VLBI 遅延モデル 関戸 衛</p> <p>11:33-11:45 D006-012 昭和基地で行われた南極 VLBI 実験の解析 福崎 順洋, 渋谷 和雄, 土井 浩一郎ほか</p> <p>11:45-11:57 D006-013 キネマティック GPS 技術を用いた水路測量の高度化 - 瀬戸内海での実験結果 - 寺井 孝二, 矢吹 哲一郎, 村井 弥亮ほか</p> <p>11:57-12:09 D006-014 島はこんなにずれていた - 離島における日本測地系実現の正確さの検証 - 飛田 幹男, 辻 宏道, 川原 敬雄</p>	<p>V080 : (火山爆発のダイナミクス) 座長: 市原 美恵・為栗 健</p> <p>10:45-10:57 V080-008 火道上昇中のマグマの破砕に対する粘弾性の影響 小屋口 剛博, 三谷 典子, 井田 善明</p> <p>10:57-11:09 V080-009 2002 年 10 月に桜島火山において発生した特異な爆発地震 井口 正人, 為栗 健</p> <p>11:09-11:21 V080-010 インドネシア・スマル火山におけるストロンボリ式噴火に伴う地震, 空振振動観測 為栗 健, 井口 正人</p> <p>11:21-11:33 V080-011 地形を考慮した 3 次元爆発波伝播の数値計算による伊豆大島 1986 年光環現象の解析 横尾 亮彦, 齋藤 務, 市原 美恵ほか</p> <p>11:33-11:45 V080-012 地磁気からみた口永良部島火山の蓄熱場 神田 健, 田中 良和, 宇津木 充ほか</p> <p>11:45-11:57 V080-013 阿蘇火口の赤熱観測 ガスは燃えているか? 酒井 敏, 齋藤 武士, 須田 恵理子ほか</p> <p>11:57-12:09 V080-014 火山探査移動観測ステーション MOVE の開発について 谷口 宏充, 後藤 章夫, 市原 美恵ほか</p> <p>12:09-12:15 総合討論 (司会: 小屋口剛博)</p>	<p>G015 : (地域地質と構造発達史) 座長: 山北 聡・柳沢 幸夫</p> <p>10:45-11:00 G015-007 美濃帯金山ユニットの構造性メランジュ中の非対称剪断変形組織 狩野 謙一, 福井 亜希子</p> <p>11:00-11:15 G015-008 西南日本ジュラ紀付加体中の三疊紀チャートに挟まれる砕屑岩と三疊紀石灰岩中の非整合 小嶋 智, 佐野 弘好</p> <p>11:15-11:30 G015-009 岡山県旭地域の先第三系の地質と構造発達史 青山 正剛, 大藤 茂</p> <p>11:30-11:45 G015-010 九州中部, 砥川地域の下部白亜系砥川層と基盤のペルム紀付加コンプレックス 斎藤 眞, 利光 誠一</p> <p>11:45-12:00 G015-011 Detrital chroomian spines from the Sa Kao-Chantherian accretionary complex: traces of tectonic evolution of eastern Thailand Chutakositkanon, Vichai, 久田 健一郎, Charusiri, Punyaほか</p> <p>12:00-12:15 G015-012 Permo-Carboniferous glacial marine deposit in peninsular Thailand Ampaiwan, Tianpan, 久田 健一郎, Charusiri, Punya</p>

注) 投稿者が著者に含まれていない場合は、代理投稿とみなし著者に含まれていません。

演題番号に 印のついている演題は、招待講演です。

地球惑星科学関連学会 2003年 合同大会 口頭発表プログラム

第4日 5月29日(木) 午前

会場	201B	301B	301A	101A	101B	202
9:00	J064:(海洋底地球科学) 座長:宿野浩司・三浦亮	P041:(惑星科学) 座長:Hashimoto, George L.	E012:(地磁気・古地磁気) 座長:畠山唯達・桜庭中		E040:(磁気圏物理) 座長:山口類・宮下幸長	S050:(地震一般) 座長:大内徹・西田究
	9:00-9:13 J064-001 沖縄トラフ南西部, 第四与那国海丘 付近の熱水プルームの化学的性質 浦生俊敬, 千葉仁, 小畑元ほか 9:13-9:26 J064-002 千島海溝に沈み込んだカデラ海山のも たらした水理地質とテクニクスー 巨大な化学合成生物群集の発見とそ の意義 藤岡 換太郎 9:26-9:39 J064-003 スダ海峡沖スマトラ断層南方延長 部のテクニクスーしんかい16500及 びシングルチャネル地震探査調査の 成果報告 徐 垣, 齋藤 実篤, YK02-07調査航海乗船研究者一同 9:39-9:52 J064-004 南部伊豆小笠原海溝における沈み込 みテクニクスー- 下底侵食の可能性 の検討 三浦 亮, 中村 恭之, Coffin, Millard F.ほか 9:52-10:05 J064-005 Seismic structure of NE Japan forearc region and its implications for big inter- plate earthquakes Mishra, Om Prakash, 趙 大鵬 10:05-10:18 J064-006 伊豆小笠原フロンタルアーク, 大町 海山から採取された角閃岩類 植田 勇人, 白杵 重, 倉本 能行 10:18-10:30 J064-007 伊豆弧北部の火山活動史 -背弧海底 火山活動と伊豆半島の対比- 石塚 治, Taylor, Rex N., Milton, J. Andyほか	9:00-9:13 P041-013 太陽の惑星汚染? 7月層塵土中の希 ガス 小嶋 稔, 三浦 弥生, Podosek, Frank 9:13-9:26 P041-014 Fischer-Tropsch反応に関する実験的 研究と惑星科学への応用 関根 康人, 紫藤 貴文, 杉田 精司 ほか 9:26-9:39 P041-015 金星の赤道波と雲模様力学 今村 剛 9:39-9:52 P041-016 近赤外波長域における金星下層大気 の観測 三原 ぶみ子, 上野 宗孝, 西原 英治 ほか 9:52-10:05 P041-017 木星の溼潤対流層の数値モデリング --- 大気深部の水蒸気量の影響 --- 中島 健介, 竹広 真一, 石渡 正樹 ほか 10:05-10:18 P041-018 エウロパの水断層年代測定への試み 長谷川 直美, 法澤 公寛, 矢田 猛士 ほか	9:00-9:15 E012-001 ダイナモモデルにおける強磁場、弱 磁場間遷移 高橋 太, 松島 政貴, 本蔵 義守 9:15-9:30 E012-002 地球ダイナモの高解像度数値シミュ レーション 桜庭 中 9:30-9:45 E012-003 地球核内渦拡散率のモデリング 松島 政貴 9:45-10:00 E012-004 古地磁気方位と古地磁気種の分布に 見られる非対称性と歪み 畠山 唯達, 河野 長, 田中 秀文 10:00-10:15 E012-005 地球や惑星内部でのダイナモ作用 河野 長 10:15-10:30 E012-006 3次元磁化ベクトルインバージョン 久保田 隆二, 内山 昭憲		9:00-9:15 E040-001 接線不連続面における磁場の最小角 回転とテイラーのヘリシティ制約 三浦 彰 9:15-9:30 E040-002 磁気圏遠尾部領域における圧力の空 間分布と時間変動(2) 松岡 彩子 9:30-9:45 E040-003 The configuration of the magnetosphere as a function of dipole tilt and IMF orien- tation 荻野 竜樹, 山藤 貴之, 朴 京善ほか 9:45-10:00 E040-004 Dual-satellite observations of flux trans- fer events: ISEE-1 and ISEE-2 河野 英昭 10:00-10:15 E040-005 Formation of magnetospheric plasma regimes coupled with the dynamo process in the convection 田中 高史 10:15-10:30 E040-006 磁気圏起源エネルギー電子輸送: plasma sheetからmagnetosheathまで 今田 晋亮, 星野 真弘, 向井 利典	9:15-9:30 S050-001 レイリー波伝播の2次元波動場のシ ミュレーション 吉田 満, 萩原 弘子 9:30-9:45 S050-002 Generation and propagation of the fourth wave 大内 徹 9:45-10:00 S050-003 火花によって励起された衝撃波の解 析 高橋 雪江, 石原 吉明, 平松 良浩 ほか 10:00-10:15 S050-004 地震計アレイを用いたACROSS信号 の走時変動連続観測 鎌賀 教, 山岡 耕春, 國友 孝洋 10:15-10:30 S050-005 LUNAR-A搭載用月震計の改良とそ の性能評価 山田 竜平, 白石 浩章, 小林 直樹 ほか
10:45	J064:(海洋底地球科学) 座長:杉岡裕子・馬場聖至	P041:(惑星科学) 座長:永島一秀	E012:(地磁気・古地磁気) 座長:山本裕二・金松敬也	H020:(水循環環境) 座長:近藤昭彦	E040:(磁気圏物理) 座長:宮下幸長・山口類	
	10:45-10:58 J064-008 島弧の玄武岩マグマはドライカウエ ットか:伊豆小笠原弧スミスカルデ ラの例 田村 芳彦, 谷 健一郎, 宿野 浩司 ほか 10:58-11:11 J064-009 マリアナトラフの重力異常 北田 敦也, 島 伸和, 山崎 俊嗣ほか 11:11-11:24 J064-010 中部マリアナトラフ拡大過程の復元 岩本 久則, 山本 路子, 島 伸和ほか 11:24-11:37 J064-011 中部マリアナ背弧系の電気伝導度構 造 馬場 聖至, 島 伸和, 後藤 忠徳ほか 11:37-11:50 J064-012 海洋地域下のマンテル構造: ホツ スボットとマンテルプルーム 趙 大鵬, 小野 剛, 高橋 栄一 11:50-12:03 J064-013 太平洋-ナスカプレート域におけるホ ツスボットの不動性の検証 原田 靖, Wessel, Paul 12:03-12:15 J064-014 南極巨大地震震央付近の海底マッ ピング 野木 義史, 小泉 金一郎	10:45-10:58 P041-019 普通コンドライト隕石の散乱光位相 曲線の測定 - 小惑星との比較 富田 奈津美, 中村 昭子, 向井 正 10:58-11:11 P041-020 -8%の酸素同位体異常をもつコンド ルール 小林 幸雄, 今居 創, 込本 尚義 11:11-11:24 P041-021 衝撃波データから推定した神戸隕石 のアプリケーションプロセス 石原 吉明, 高橋 雪江, 平松 良浩 ほか 11:24-11:37 P041-022 Measurement of Noble Gases in SiC Coated Diamond Particles 藤本 隆之, 松田 准一, 森真 好昭 ほか 11:37-11:50 P041-023 流星観測用、紫外-可視高感度ハイビ ジョンカメラおよび対物分光器の開 発 海老塚 昇, 阿部 新助, 矢野 創ほか 11:50-12:03 P041-024 METROキャンペーン1998-2002 - ア マチュア観測を活用した流星痕研究 の5年間 山本 真行, 戸田 雅之, 比嘉 義裕 ほか 12:03-12:15 ポスター概要説明(No. 13-16)	10:45-11:00 E012-007 新期御嶽火山による古地磁気永年変 化とエクスカージョン 田中 秀文, 小林 武彦 11:00-11:15 E012-008 新期御嶽火山岩の絶対古地磁気強 度 - 80kaにおける地磁気エクスカ ージョンの証拠 山本 裕二, 田中 秀文, 山崎 俊嗣 11:15-11:30 E012-009 阿蘇火山岩を用いた古地磁気強度再 現性の研究 濱田 裕介, 渋谷 秀敏 11:30-11:45 E012-010 衝撃起源シュードタキライトと古地 球磁場強度 中村 教博 11:45-12:00 E012-011 長周期地磁気永年変動に見られる強 度と伏角の相関: 停滞性非双極子成 分との関係 山崎 俊嗣, 小田 啓邦 12:00-12:15 E012-012 黒潮流堆積物の古地磁気・岩石磁 気の記録 金松 敬也, 三島 稔明, 松尾 和枝	10:45-11:00 H020-001 異なる植生に起因する流域降雨再配 分特性の比較について 唐 常源, 石原 成知, 佐倉 保夫ほか 11:00-11:15 H020-002 流域の気候・植生が河川流況に与え る影響 西崎 貴子, 近藤 昭彦 11:15-11:30 H020-003 中国大行山片麻岩域における湧き 水の挙動について 馬 忠秋, 唐 常源, 佐倉 保夫ほか 11:30-11:45 H020-004 筑波大学川上演習林における天然ミ ズナラ林の蒸散特性 飯田 真一, 中谷 壮, 田中 正 11:45-12:00 H020-005 灌漑農地における土壌水分、NDVI、 蒸発散の季節変動に関する研究 沈 彦俊, 近藤 昭彦, 唐 常源 12:00-12:15 H020-006 東アジアのフラックスタワーにおけ るBiome-BGCモデルの検証 三島 和恵, 西田 顕郎, 山本 晋ほか	10:45-11:00 E040-007 Fluid and charged particle behaviors of slow MHD disturbances observed in the magnetospheric plasma sheet 飯島 健, 中溝 葵, 篠原 学 11:00-11:15 E040-008 On the stress balance for the generation of the slow MHD waves 中溝 葵, 飯島 健, 田中 佳司 11:15-11:30 E040-009 Tailward flows in the near-Earth plasma sheet around substorms 山口 類, 河野 英昭, 大谷 晋一ほか 11:30-11:45 E040-010 地球方向・尾部方向高速流の相連: IMFおよび地磁気活動度に対する依 存性 家田 章正, 向井 利典, 町田 忍ほか 11:45-12:00 E040-011 FAST衛星低緯度観測に基づいた磁 気嵐時酸素イオンおよび放射線帯電 子の変動に関する研究 簡 華奈子, Elphic, Richard C., Thomsen, Michelle F.ほか 12:00-12:15 E040-012 Dynamics of lower-energy (30-250 keV) protons in the inner magnetosphere 森岡 昭, 三好 由純, 松本 陽一ほか	

注) 投稿者が著者に含まれていない場合は、代理投稿とみなし著者に含まれていません。 演題番号に 印のついている演題は、招待講演です。

地球惑星科学関連学会 2003 年合同大会 口頭発表プログラム

第 4 日 5 月 29 日 (木) 午後

会場	コンベンション B	IC	302	303	304	201A
13 : 45	<p>S044 : (地震発生の物理) 座長: Mori, James・加瀬 祐子</p>	<p>I021 : (超高压地球科学) 座長: 末次 大輔</p>	<p>S069 : (海溝型地震の強震動予測) 座長: 釜江 克宏・笹谷 勇</p>	<p>D008 : (GPS) 座長: 市川 隆一</p>	<p>K037 : (深成岩・マグマ) 座長: 土谷 信高・高木 哲一</p>	<p>J058 : (原生代後期の氷河時代問題) 座長: 東條 文治・可見 智美</p>
	<p>13:45-14:00 S044-001 真三軸圧縮応力下にある脆性岩石の破壊過程模型 山本 清彦</p> <p>14:00-14:15 S044-002 固着すべり実験における溶融層形成: その時刻の検出とすべり挙動への影響 小泉 洋介, 大槻 憲四郎, 竹内 昭洋 ほか</p> <p>14:15-14:30 S044-003 非平面断層の動的破壊の進展とその周囲の応力場 福山 英一</p> <p>14:30-14:45 S044-004 自発的破壊伝播を考慮した断層系の形成における断層間相互作用の効果 安藤 亮輔, 山下 輝夫</p> <p>14:45-15:00 S044-005 活断層情報から推定した不均質応力場中での地震破壊過程: 上町断層系への応用 加瀬 祐子, 関口 春子, 堀川 晴夫 ほか</p> <p>15:00-15:15 S044-006 1994年三陸はるか沖地震の初期破壊過程 本間 基寛, 武尾 実, 吉田 康宏ほか</p>	<p>13:45-14:00 I021-025 Dynamics of mantle plume head: the cases of Afar Plume and Deccan Plume 玉木 賢策</p> <p>14:00-14:15 I021-026 地震学とブルームテクトニクス 趙 大鵬, 丸山 茂徳</p> <p>14:15-14:30 I021-027 マンテル密度トモグラフィに基づく粘性構造の確率分布 木戸 元之, Resovsky, Joseph</p> <p>14:30-14:45 I021-028 SmKS波の広帯域地震アレイ解析による外核最上部の地震波速度構造 田中 聡</p> <p>14:45-15:00 I021-029 D*層におけるダイナミクスと地震波速度異方性の関係 岡本 建人, 岡田 育郎, 中久喜 伴益</p> <p>15:00-15:15 I021-030 南極昭和基地のデータを用いた最下部マンテルにおけるS波速度異方性について 臼井 佑介, 平松 良浩, 古本 宗充 ほか</p>	<p>13:45-13:54 S069-001 海溝型地震に対する強震動予測: 現状と展望 佐藤 俊明, 青井 真, 笹谷 勇</p> <p>13:54-14:15 S069-002 アスペリティ・モデル再考 松澤 暢</p> <p>14:15-14:36 S069-003 南海トラフでイメージングされた巨大地震発生の構造要因 金田 義行, 小平 秀一, 朴 進午ほか</p> <p>14:36-14:49 S069-004 アスペリティ・地震発生と強震動生成の鍵 菊地 正幸</p> <p>14:49-15:02 S069-005 海溝型地震の震源のモデル化と強震動評価 釜江 克宏, 川辺 秀憲, 入倉 孝次郎</p> <p>15:02-15:15 S069-006 強震動予測に向けた相模トラフ・南海トラフ沿いの巨大地震の詳細な震源過程の解明と歴史地震研究の重要性 武村 雅之, 神田 克久</p>	<p>13:45-13:59 D008-001 GPS 測位解析における仮想現実空間とドップラー効果 川俣 健一</p> <p>13:59-14:13 D008-002 新 GEONET システムの構築 - リアルタイム地殻監視に向けて 山際 敦史, 松村 正一, 西 修二郎 ほか</p> <p>14:13-14:27 D008-003 アンテナ取り付けの違いが測位解のバイアスに及ぼす影響について 宮原 茂折, 畑中 雄樹, 石本 正芳 ほか</p> <p>14:27-14:41 D008-004 国土地理院による GPS アンテナ位置特性キャリブレーション検証結果と基本測量への影響について 田中 愛幸, 加川 亮一, 川原 敬雄ほか</p> <p>14:41-14:55 D008-005 GEONET データの一般ユーザーとしてのノイズ削減策 金城 聡, 川崎 一朗</p> <p>14:55-15:09 D008-006 GPS 単独測位の精度について 青戸 省二</p> <p>15:09-15:15 ポスター講演概要説明 (ポスター順各 1 分)</p>	<p>13:45-14:00 K037-001 福井市東部の中新世火山岩類から低 Ni-高 Mg 玄武岩の発見: 輝岩溶融の証拠? 石渡 明, 葛木 建夫</p> <p>14:00-14:15 K037-002 夜久野オフィオライト朝来岩体における海洋内島弧の变成作用と下部地殻の部分溶融 隅田 祥光, 早坂 隆雄</p> <p>14:15-14:30 K037-003 九州パラオ海嶺駒橋第二海山に産する島弧性火成活動初期に形成されたトーナライト質深成岩体の岩石学的研究 原口 悟, 石井 輝秋, 木村 純一ほか</p> <p>14:30-14:45 K037-004 スベリオル区, アソビグリーン帯区北西部の始生代アグナイトの地球化学的特徴 氏家 治, Goodwin, Alan M.</p> <p>14:45-15:00 K037-005 島弧地殻における初生的花崗岩マグマの形成: コヒスタン古島弧の例 中島 隆, 河野 義生, 石川 正弘ほか</p> <p>15:00-15:15 K037-006 Origin of the 160Ma granitic rocks in the Barcroft Pluton, Sierra Nevada, Western America 昆慶明, 丸山 茂徳, 小宮 剛</p>	<p>13:45-13:54 J058-001 全球凍結仮説は原生代後期の氷河時代問題を解決するか: 2001-2002年ナミビアでの地質調査のねらいと現状 川上 紳一, 能田 成, 大野 照文</p> <p>13:54-14:03 J058-002 ナミビア北西部フランスフォンテン地域に露出する原生代後期の氷河堆積物の堆積環境復元 道林 克禎, 平田 恵梨佳, 望月 身知子</p> <p>14:03-14:12 J058-003 画像処理法 Lamination Tracer の開発 綿状炭酸塩岩の一次元データの作成方法 勝田 長貴, 高野 雅夫, 岡庭 輝幸ほか</p> <p>14:12-14:21 J058-004 原生代後期の氷河堆積物を覆う綿状炭酸塩岩のドロマイト問題と全球凍結仮説 東條 文治, 川上 紳一</p> <p>14:21-14:30 J058-005 ロシア南部ゴルニアルタイ山地のカンブリア紀付加体中に産する遠洋性浅海石灰岩 内尾 優子, 磯崎 行雄, Buslov, Mikhailほか</p> <p>14:30-14:39 J058-006 ロシア、アルタイ地方 Kurai の V-C 境界石灰岩の Pb-Pb アイソクロン年代と Sr 同位体 能田 成, 内尾 優子, 可見 智美ほか</p> <p>14:39-14:48 J058-007 Detailed rediogenic Sr isotope data from the lower Maieberg Formation, cap carbonate to the Ghaub glaciation in Namibia 可見 智美, 東條 文治, 川上 紳一ほか</p> <p>14:48-14:57 J058-008 ナミビアにおけるエディアカラ化石生物群の発掘と多細胞動物の初期進化 大野 照文, 川上 紳一</p> <p>14:57-15:06 J058-009 先カンブリア代における初期多細胞動物の行動進化 生痕化石の研究から 齋藤 良, 大野 照文, 川上 紳一ほか</p> <p>15:06-15:15 J058-010 中国南部シニアン模式地における Doushantuo 層リソ酸 - チャート相の堆積機構と SHRIMP 年代 狩野 彰宏, 古城 智子, 寺田 健太郎</p>
15 : 30	<p>S044 : (地震発生の物理) 座長: 加瀬 祐子・Mori, James</p>	<p>I021 : (超高压地球科学) 座長: 小野 重明</p>	<p>S069 : (海溝型地震の強震動予測) 座長: 菊地 正幸・青井 真</p>	<p>D008 : (GPS) 座長: 畑中 雄樹</p>		
	<p>15:30-15:45 S044-007 野島断層における繰り返し注水実験 - 断層回復過程および誘発地震の研究 - 野島断層注水実験グループ</p> <p>15:45-16:00 S044-008 すべり速度/状態依存摩擦法則による東海地域のスロースリップの3次元シミュレーション 黒木 英州, 伊藤 秀美, 高山 博之 ほか</p> <p>16:00-16:15 S044-009 摩擦パラメータが規定するイベントの相似性とスケール 吉倉 寛介, 矢部 康男, 長谷川 昭 ほか</p> <p>16:15-16:30 S044-010 サンランドレアス型横ずれプレート境界の絶対強度の推定 寺川 寿子, 松浦 充宏</p> <p>16:30-16:45 S044-011 2000年鳥取県西部地震発生前における応力の絶対値の推定 Mori, James, 吉川 佳余</p> <p>16:45-17:00 S044-012 1944東南海地震および1946南海地震前後の内陸地震活動の変化について 尾形 良彦</p>	<p>15:30-15:45 I021-031 2003年1月22日のメキシコ地震実体波波形にみられる実体波の走時異常 綿田 辰吾</p> <p>15:45-16:00 I021-032 Stability of CaCl₂-type and alpha-PbO₂-type SiO₂ at high pressure and temperature determined by in-situ X-ray measurements 村上 元彦, 廣瀬 敬, 小野 重明 ほか</p> <p>16:00-16:15 I021-033 X線その場観察による40GPaまでのCaSiO₃-perovskiteの状態方程式 末田 有一郎, 入船 徹男, 実平 武 ほか</p> <p>16:15-16:30 I021-034 熔融金属鉄と下部マンテル鉱物間の Fe, Ni, Co 分配と Si の挙動 川添 貴章, 大谷 栄治</p> <p>16:30-16:45 I021-035 15 0 0 K における圧力と Fe_{0.95}O の体積の関係と地球のコアの酸素量の推定 佐多 永吉, Shen, Guoyin</p> <p>16:45-17:00 I021-036 高温高压下での鉄ニッケル合金-水反応 平尾 直久, 大谷 栄治, 近藤 忠ほか</p>	<p>15:30-15:43 S069-007 1978年宮城県沖地震の不均質すべり分布 - 気象庁1倍強震計記録とSMAC型強震記録のジョイントインバージョン 加藤 研一, 武村 雅之, 池浦 友則</p> <p>15:43-15:56 S069-008 トモグラフィ法によるスラブ内海洋性地殻の検出 松原 誠, 関根 秀太郎, 小原 一成 ほか</p> <p>15:56-16:09 S069-009 広帯域強震動予測への理論的震源モデル構築への試み 久田 嘉章</p> <p>16:09-16:22 S069-010 不連続格子による3次元差分法を用いた波形合成(その6) ----- クラスタによる並列計算 ----- 青井 真, 藤原 広行</p> <p>16:22-16:35 S069-011 地球シミュレータ大規模並列計算による南海トラフ地震の波動伝播・強震動シミュレーション 古村 孝志, 馬場 俊孝, 金田 義行</p> <p>16:35-16:56 S069-012 海溝型地震の強震動予測のためのレシビ - 現状と課題 - 入倉 孝次郎, 三宅 弘恵, 岩田 知孝 ほか</p>	<p>15:30-15:45 D008-007 仮想基準点によるGPS測位の精度評価 田辺 明広, 田部 隆雄</p> <p>15:45-16:00 D008-008 非静力学モデルによる大気モデル、および測位誤差シミュレーション結果 - その2 - 市川 隆一, 瀬古 弘, Bevis, Michael</p> <p>16:00-16:15 D008-009 つばGPS稠密観測の基線上下成分再現性について 島田 誠一</p> <p>16:15-16:30 D008-010 非潮汐洋質質量による荷重変形の補正法および国土地理院南太平洋GPS観測網一瞬への適用例 宗包 浩志, 松坂 茂</p> <p>16:30-16:45 D008-011 GEONETに見られる年周変動における荷重効果について 瀧口 博士, 福田 洋一</p> <p>16:45-17:00 D008-012 年周地殻変動: 陸水荷重季節変化の定量化 日置 幸介</p>		

注) 投稿者が著者に含まれていない場合は、代理投稿とみなし著者に含まれていません。 演題番号に 印のついている演題は、招待講演です。

地球惑星科学関連学会 2003 年 合同大会 口頭発表プログラム

第 4 日 5 月 29 日 (木) 午後

会場	201B	301B	301A	101A	101B	202
13:45	<p>S081:(海底に開く窓) 座長:鳥村英紀・金沢敏彦</p> <p>13:45-14:00 S081-001 海底地震の長期観測 金沢敏彦, 塩原肇, 望月将志ほか</p> <p>14:00-14:15 S081-002 Seismic Noise Levels of the Seafloor Borehole Broadband Seismic Observatories in the Northwestern Pacific 篠原雅尚, 金沢敏彦, 荒木英一郎ほか</p> <p>14:15-14:30 S081-003 海底地震計埋設によるバックグラウンドノイズ低減効果について 松本浩幸, 川口勝義, 大塚理代ほか</p> <p>14:30-14:45 S081-004 OBS観測から得られた Hikurangi 沈み込み帯(ニュージーランド北島東方)のP波速度構造と地震活動 西村裕一, 山田亜海, 鳥村英紀ほか</p> <p>14:45-15:00 S081-005 新型レーザ津波計の開発 坂田正治</p> <p>15:00-15:15 S081-006 コントロールソースを用いた海底電磁気探査装置の開発(2) 鳥伸和, 後藤忠徳, 多田訓子ほか</p>	<p>P041:(惑星科学) 座長:佐々木晶</p> <p>13:45-13:54 ポスター概要説明(No. 17-19)</p> <p>13:54-14:07 P041-025 月地殻構造の推定 疋田肇, 水谷仁</p> <p>14:07-14:20 P041-026 月地殻熱流量の推定 疋田肇, 白石浩章, 田中智ほか</p> <p>14:20-14:33 P041-027 リモートセンシングデータによる月クレータ impact melt の解析 平田成</p> <p>14:33-14:46 P041-028 月周回衛星 SELENE 搭載マルチバンドイメージャの性能と観測計画 大竹真紀子, LISMグループ</p> <p>14:46-14:59 P041-029 月面撮像/分光機器のフライトモデルの試験結果 春山純一, 大竹真紀子, 松永恒雄ほか</p> <p>14:59-15:14 ポスター概要説明(No. 20-24)</p>	<p>E012:(地磁気・古地磁気) 座長:木戸ゆかり・星博幸</p> <p>13:45-14:00 E012-013 北部フォッサマグナ西縁, 上部鮮新統太部山安山岩・一宇田溶結凝灰岩の古地磁気と岩石磁気 植木岳雪, 山崎俊嗣, 船木實ほか</p> <p>14:00-14:15 E012-014 山口県北西部大津地域に分布する約10Maの火山岩の古地磁気 森永遼男, 宮本欽章</p> <p>14:15-14:30 E012-015 陸上に露出する無層理堆積物の初磁化率(帯磁率)による対比 星博幸</p> <p>14:30-14:45 E012-016 Cenozoic remagnetization of the Paleozoic rocks in the Kitakami massif of Northeast Japan, and its tectonic implications 乙藤洋一郎, 武本和広, Zaman, Heiderほか</p> <p>14:45-15:00 E012-017 New constraint for the extrusion of Indochina: Late Cretaceous paleomagnetic evidences from the Viet-Lao terrane, northern Vietnam 武本和広, 乙藤洋一郎, Tri, Tran ほか</p> <p>15:00-15:15 E012-018 四国蛇紋岩体調査報告 木戸ゆかり, 藤岡換太郎, 渋谷秀敏ほか</p>	<p>H020:(水循環水環境) 座長:杉田倫明</p> <p>13:45-14:00 H020-007 孔内温度の再測定から推定される米沢盆地における地下水挙動の変化 佐倉保夫</p> <p>14:00-14:15 H020-008 モンゴル・ヘルレン川流域における地下水流動系 辻村真貴, 嶋田純</p> <p>14:15-14:30 H020-009 Seasonal variation of stable isotopes in Siberian lake simulated by the isotope mass-balance model 一柳錦平</p> <p>14:30-14:45 H020-010 東シベリアにおけるアラス草皮とタイガ林での活動層形成プロセスの解明 田中久則, 杉田倫明, 石井吉之ほか</p> <p>14:45-15:00 H020-011 Hydrogeomorphology of South India: A regional study using remote sensing techniques. Mohammed, Aslam, 近藤昭彦</p> <p>15:00-15:15 H020-012 中国華北平原における水問題と糧食生産量の関連性に関する研究 金子紫延, 近藤昭彦</p>	<p>E040:(磁気圏物理) 座長:寺田直樹・篠原育</p> <p>13:45-14:00 E040-013 The structure of the Hall current system in the vicinity of the magnetic reconnection site 長井嗣信</p> <p>14:00-14:15 E040-014 Current sheet width and ion/electron scale length controlling of the tearing magnetic reconnection 田中健太郎</p> <p>14:15-14:30 E040-015 Cross-scale coupling in the magnetotail: Quick reconnection triggering 篠原育, 藤本正樹</p> <p>14:30-14:45 E040-016 3次元構造を持つ K-H 不安定 橋本知佳, 丹所良二, 藤本正樹</p> <p>14:45-15:00 E040-017 Onset of turbulence and mixing induced by Kelvin-Helmholtz instability 松本洋介, 星野真弘</p> <p>15:00-15:15 E040-018 プラズマシート Thinning における電流層の構造 星野真弘</p>	
	15:30	<p>S081:(海底に開く窓) 座長:石橋純一郎・藤本博巳</p> <p>15:30-15:45 S081-007 三陸沖での海底圧力計観測 佐藤忠弘, 藤本博巳, 田村良明ほか</p> <p>15:45-16:00 S081-008 海底地震変動観測システムの誤差評価: 複数GPS陸上基準局による船位測定の精度評価 杉本慎吾, 安藤雅孝, 田所敬一ほか</p> <p>16:00-16:15 S081-009 海底地震変動観測における主要誤差要因の海底局の位置決定への影響 佐藤まりこ, 藤田雅之, 矢吹哲一郎ほか</p> <p>16:15-16:30 S081-010 L3距離を用いた長距離キネマティックGPS手法による測位精度の評価 矢吹哲一郎, 藤田雅之, 片山真人ほか</p> <p>16:30-16:45 S081-011 長期海底地震変動観測のための誤差推定法を用いた高精度測位 浅田昭, 望月将志, 藤田雅之ほか</p> <p>16:45-17:00 S081-012 高精度海底地震変動測定システムの開発-1cmの精度を目指して- 安藤雅孝, 田所敬一, 奥田隆ほか</p>	<p>P041:(惑星科学) 座長:相川祐理</p> <p>15:30-15:36 ポスター概要説明(No. 25-26)</p> <p>15:36-15:49 P041-030 始原天体での生命原材料膜状有機物の生成過程と熱的安定性 中嶋悟, 中村圭子, 塩田大ほか</p> <p>15:49-16:02 P041-031 化学進化と原始地球の温度 宮川伸</p> <p>16:02-16:15 P041-032 化学進化と原始地球大気 宮川伸, 小林憲正</p> <p>16:15-16:28 P041-033 高松鋸削試料のFe-Ni-Co微小粒子 三浦保範</p> <p>16:28-16:41 P041-034 秋吉石灰岩体における衝突粒子 三浦保範</p> <p>16:41-16:54 P041-035 中国の隕石衝突孔 三浦保範</p> <p>16:54-16:57 ポスター概要説明(No. 27)</p>	<p>E011:(地球内部電磁気学) 座長:塩崎一郎・藤井郁子</p> <p>15:30-15:42 E011-001 ヘリコプター利用による新しい空中磁気探査システム 中塚正, 大熊茂雄</p> <p>15:42-15:54 E011-002 イタリア・エオリア諸島における空中物探査 大熊茂雄, 中塚正, 駒澤正夫</p> <p>15:54-16:06 E011-003 海成粘土層の分布と電位異常 - 和泉あゆみ野における計測 - 領木邦浩, 栗田美樹</p> <p>16:06-16:18 E011-004 深部比抵抗および自然電位の長期モニタリングシステムの開発 高倉伸一</p> <p>16:18-16:30 E011-005 ポアホール内で観測される面白い面で作られたピエゾ磁気変化 笹井洋一, 宇津木亮, 西田泰典</p> <p>16:30-16:42 E011-006 野島断層近傍の高周波電磁界の特異伝導検出実験結果 福本貴臣, 富澤一郎, 大志万直人</p> <p>16:42-16:54 E011-007 About the phase shift of vertical component of Sq field in the Central Japan 市来雅啓</p>	<p>H020:(水循環水環境) 座長:近藤昭彦</p> <p>15:30-15:45 H020-013 霧による環境水からの環境ホルモンの吸収 宇井剛, 伊藤紀子, 岩崎好陽</p> <p>15:45-16:00 H020-014 地下水汚染物質の非整数階微分を用いた移流拡散モデルに関する研究 岡田健太, 羽田野祐子</p> <p>16:00-16:15 H020-015 安定同位体比を用いたメコン川とトンレサップ川の河川水の混合に関する研究 壁谷直紀, 久保田多余子, 坪山良夫ほか</p> <p>16:15-16:30 H020-016 気候値メッシュデータを用いた積雪・融雪モデル 沼尻治樹, 野上道男</p> <p>16:30-16:45 H020-017 東南アジア版地下水データベース 丸井敦尚</p> <p>16:45-17:00 H020-018 モンsoonアジアの水文地域 近藤昭彦</p>	<p>E040:(磁気圏物理) 座長:篠原育・寺田直樹</p> <p>15:30-15:45 E040-019 磁気圏尾部の水平鉛直構造と編隊飛行衛星群(SCOPE)による構造探査 前澤潤, 次期磁気圏衛星WG</p> <p>15:45-16:00 E040-020 The SCOPE mission: Its scientific targets and the mission enabling technologies 藤本正樹</p> <p>16:00-16:15 E040-021 低エネルギー中性粒子による磁気圏カスプのモニタリング 田口聡, Collier, Michael R., Chen, Sheng-Hsien ほか</p> <p>16:15-16:30 E040-022 室内実験に基づく磁気圏の動的様相 Rana, Rizwan, 南繁行</p> <p>16:30-16:45 E040-023 ケルビン・ヘルムホルツ不安定性による渦構造時間発展の撮像計画: 極端紫外光観測から期待される一成果 寺田直樹, 品川裕之, 町田忍ほか</p> <p>16:45-17:00 E040-024 極端紫外光による金星電離圏の撮像観測の可能性: K-H 不安定性による渦構造の観測 山崎敦, 吉川一朗, 寺田直樹ほか</p>

(注) 投稿者が著者に含まれていない場合は、代理投稿とみなし著者に含まれていません。 演題番号に印のついている演題は、招待講演です。